京城日報
大正七年六月十四日 THE KEIJO NIPPO
第三千八百五十三號（一）
（年中無休刊 祭日翌日休刊）
明治三十九年八月十三日第三種郵便物認可
六月十三日夕刊（朝夕刊を併せて八頁）

時間表 十一月一日現行
[illegible]

# ◎獨墺社會黨大會
## 一般的講和提議の要求

繼納に開催されたる獨墺社會黨大會には國內各所より代表員列席決議文を通過したるが直に議會を開會しブレスト、リトウスク及びブカレスト平和條約に就て熟議せん事を要求せり同大會の解釋にては右兩條約は平和の趣旨を破るものとせり尙ほ同會は更に獨墺政府をして左の條件の下に一般的講和提議を要求すとの決議を爲したり（倫敦電報）

一、一般武裝解除國民同盟の組織及び國際仲裁々判所を設立する事
二、西部、南部、東部及東南部に於ける併合及び賠償を放棄す可し
三、露國より分離したる國境住民に自己決定の權を充分附與す可し

# ◎巴里を距る四十三哩

獨軍の最前線は今や巴里を距る僅に四十三哩の地點に到達せり（倫敦電報）

# ◎巴里防備委員任務

六日佛國陸軍卿署名の下に巴里防備委員を任命すべき旨布告發せられたるが右は巴里防禦陣地の組織武裝及び食料品供給等の諸計畫を遂行すべき事を掌るものにして巴里衛戍總督ヂウバイユ將軍之れが委員長に任せられたり（倫敦電報）

# ◎獨軍森林占領

獨軍はドンランクール森林を占領せり（倫敦電報）

# ◎佛國民の戰爭觀

佛國民の輿論は一般に獨逸軍の巴里進擊を阻止し得べしとの信念に充たされ居れり（倫敦電報）

# ◎露國の援助軍懇請

露國立憲民主黨は米國並に聯合各國に電報を送り獨逸の侵入を防がん爲め露國に援勢軍を送らん事を請へり（華盛頓電報）

# ◎過激派軍進出と東清鐵

東部國境に於ける過激派軍は其根據地を發しグロデコフより進出しポグラニチーナヤより十露里程の浦鹽斯德側なる或る地點を占領し電報等の檢閱嚴重を極め居れり尙東清鐵道は彼等に對し國境開放の談判開始を提議せしも容られず爲に浦鹽に向け積出したる多數の大豆等北滿特產物は南滿經由として回送する外無きに至れり（哈爾賓電報）

# ◎總統廣東討伐聲明

林公使は十日阪谷男、加藤俊忠氏と同行して總統府に抵り馮總統に謁見せしが其の際總統は『南方尙ほ未だ妥協の意思を示し來らずに就て政府は廣東を討伐する方針なり』と語れる由（北京特電）

# ◎北軍四川不討伐

北京政府は唐繼堯氏と妥協し四川を討伐せざることに決せり（北京特電）

# ◎露支國境鐵道敷設
## 一英會社の計畫＝吉會敷設急務

十二日浦鹽よりポシエットを經て陸路歸滿せる清津露國領事トロイスキー氏は曰く『一英國會社はポシエットより琿春吉林に至る鐵道敷設權を得本年八月起工し琿春迄一箇年に竣設する見込也』と左れば露國人は爭うてポシエットに良好の土地を得んとしつゝあり同地の國有地は一坪一箇年四錢にて二十四年間貸與さると同鐵道は吉會鐵道との對抗線にして實現の曉は清津は大打擊を蒙るべく帝國々勢發展上看過すべからず吉會線敷設は益々急務となれり（清津特電）
▲ポシエットは露國沿海州作家局の對岸にあり

# ◎東宮殿下還啓

皇太子殿下は十二日午後三時大島より還啓遊ばされたるが十三日午後一時御出門御參內大島行啓中の事どもに就き兩陛下と御物語りあり同四時還啓相成りたり（東京特電）

# ◎海軍親補式

十三日午前十時左の通り親補式行はせられたり（東京特電）

補海軍々令部次長 海軍中將 山屋他人
補第二艦隊司令長官 海軍中將 依仁親王
補海軍將官會議々員 海軍中將 竹下勇

# ◎ボ國公使親任狀捧呈

ボリヴイヤ共和國全權公使レイス氏は十三日午前十一時參內親任狀を捧呈せり（東京特電）
▲ボリヴイヤは南米の中部に介在せる共和國にして面積約十二萬方里人口約二百二十萬銀銅錫等の鑛產は此國第一の富源とす

# ◎學士院補缺選擧

帝國學士院にては十二日會員の補缺選擧を行ひたるが第一部會員として法學博士織田萬氏第二部會員として理學博士水野敏之丞氏當選せり（東京特電）

# ◎地稅令閣議決定

地稅令は十二日の閣議に於て決定即日上奏の手續を經たる旨大塚參事官より鈴木度支部長官宛入電ありたり

# ◎總監司法官招待

山縣政務總監は十七日午後七時朝鮮ホテルに司法官會議出席の爲め滯京中の司法官二十三名を招待し晩餐會を催すべく本府よりは國分司法部長官、鈴木度支部長官、小原農商工部長官、關屋學務局長、荻田總務局長、山口法務、深澤監獄、遠藤秘書の各課長其の他松永京畿道長官、古海警務總長等三十七名列席すべし

# ◎司法官會議（第四日）

司法官會議第四日は十三日午前九時より總督府第二會議室に於て開會午前中提出意見の說明あり正午休憩午後一時再開協議事項に就き協議し同四時散會したり

# ◎朝鮮教科書
## 編纂 小田省吾氏談（總督府編輯課長）

總督府に於て編纂中の教科書は大正六年度に於て公立普通學校教科書全部を終り本年度に於ては高等普通學校教科書並に小學補充教材等にて小學校程度に課す實業教科書は尋常程度のものを編纂中なり即ち內地に於ては小學校實業教科書も高等學科は高等に限られ從て教科書も高等程度のものゝみなるが朝鮮に於ては尋常にも之を課し得る事となり居れば教科書も別に尋常用のものを編纂せざる可からず又

▽補充教材 と云ふは文部省編纂の教科書を用ひつゝある現在の小學校に於て朝鮮は朝鮮として內地に異なる特殊の事情を知らざる可からずこは臺灣樺太等にても同樣の事情ならん而して從來之を補ふ教科書の如きものなく京城の如き比較的參考書を得るに利便なる土地は教師も參考書を得るの便ありて左迄教授上困難を感ぜざるも地方に於ては教師も參考書の乏しき爲め充分の準備を爲す事殆ど困難なり之等の狀態は親しく地方の有樣を見ば蓋し思半ばに過ぐるものあらん之を統一せんが爲めには補充教材を必要とす本年は紙類の騰貴に遭ひて相當製本に困難を感ずることとあらんも教科書用紙は特別註文に依り價格も

▽普通用紙 の如き騰貴を見ず內地に起れる教科書値上問題の如きは朝鮮に於ては今の處其必要を認めず又現今の朝鮮の民度より見て値上の如きは不可能と思惟す一體に朝鮮に於て製本せる教科書は文部省のものに比して廉價なり又文部省制定のものには七八錢の教科書あれど朝鮮の分は六錢が今の處最高なり尤も朝鮮製は內地製よりも幾分紙質は劣れりと雖も素人眼にて區別の出來る程の程度にはあらず普通學校用にて昨年一箇年の製造高は約百萬部なり

# ◎朝鮮牛馬の改良繁殖
## 本田勸業模範場長談

東上中なりし本田勸業模範場長本田幸介氏は十二日釜山上陸歸任したるが車中往訪の記者に左の如く語る（釜山）

先日純サラブレット種の『霧島』と云ふ名馬が李王家牧場に送られたさうだ、斯うして漸次朝鮮に於ける馬匹の改良も出來るであらうが併し從來の朝鮮馬との雜種を得ようと云ふ事は不可能である、ヤハリ西洋種及び

△日本種の改良 と朝鮮馬の改良には個々に之れを計らねばならぬ、朝鮮馬のやうな小馬も相當に使用の途はある、現に歐洲戰場でも盛んにセットランドポーニー種の小馬を使役して塹壕內の活動に當て居ると云ふ有樣である朝鮮の沿道工事も隨分發達はして居るが未だ〳〵全道到る處完全するには相當歲月を要するであらう、して見ると何うしても朝鮮馬の必要を感ずる譯であるが朝鮮馬に云つた處で現在朝鮮に居る數は五萬頭位である、之れが改良繁殖は何うしても北鮮の方が適當だと思ふ、朝鮮牛は目下

△百三十萬頭位 は居る年々內地へ四五萬頭移出されて居るが大した影響はあるまい、從來浦鹽方面へ輸出されて居たのが內地へ向つた迄で今では北九州中國四國神戶方面を中心として隨分使役され案外に稱揚されつゝあるから牛の繁殖は馬に比較して容易である、明治三十六年牛疫の流行した際の如き鎮南浦稅關の統計を見ると約八分の斃死を示して居る引續き三十七年には露西亞に徵發され三十八年には日本が徵發すると云ふ有樣で其の當時鮮人農民は八九人掛りで牛の代用をして居たと云ふ滑稽さへ演じられて居た併し

△漸次繁殖して 他へ輸移出する迄になつた譯である、朝鮮に於ける牛馬の改良繁殖は將來最も留意すべき事と思ふ、次に朝鮮に於ける一般農作は頗る良好と思はれる、內地は之れに反して豐作と云ひ難く殊に關東地方は昨年十二月より本年一月に亙る急激の寒さと旱魃の爲め六七分位の收穫なる可く從つて一般に相場は尙強硬を持續するであらう

# ◎咸鏡線四十哩施工
## 南北兩方面より近く起工せん

鮮鐵咸鏡線中永興より北方に延長すべきものと清會線輸城より南下する線路の新設に就ては滿鐵京城管理局より施工計畫を定め客月總督府

▲鐵道局に認可 の申請中なりしが鐵道局にて各方面に亙り調査の結果十日附認可の指令を京城管理局に交附せしを以て爾來工務課建設係にては中野、深氏主として工事實施に關する準備を急ぎつゝあるが聞く所によれば大正七年度中に於て工事を進むべき哩數は清津出張所の管內にて

約十哩を南下すべきも 輸城より羅南鏡城を經て 然も該哩程全部の開業は到底本年度中に望むべからず先づ羅南までなるべく餘程順調に進まば鏡城に延長すべしと云ふも羅南鏡城間の丘陵はトンネルの掘鑿を必要とするに付多分六ケ敷からん又元山建設事務所の管掌に屬する南部は永興より咸興まで旣に土地の買收も終了し居り永興より北方約三十哩咸興附近まで年度內工事を起す豫定となり此の間山岳少なく

▲定平平野 咸興平野の連亘となり居れど大河流少なからず橋梁暗渠に手を要する事大方ならざる由に付年度內に最も好況ならば元山及び清津兩事務所に於て指名の上受負工事入札を執行する由なるが受負人が落札の上諸準備を整へ土工を起すは早くも七月上旬に入るべしとの事なり

# ▼城津基點實測

咸鏡線南北兩部の起工は前項の如きが滿鐵京城管理局にては咸鏡線の中央要地たる城津を中心とし同地より南北に實測を進むる必要を認め去月工務課青木技師以下多數を引率して城津に赴き同地を基點とし南北兩方面にその測定を進めつゝある由なるが同方面は山岳重疊して咸鏡線中最難工區に數へられ居り尙ほ數回の實測比較を必要とすべしと

# ◎仁川定期米買占警告
## 楠野府尹より淺委員長へ通達

楠野仁川府尹は十二日午後仁川米穀取引所委員長淺松太郎氏を府廳に招致し近時米穀市場に於て定期米の買占め買ひ煽りをなして米價の吊上を策し市場の形勢を險惡ならしむるものあるやに付今後はさる行爲をなさゞるやう相當注意されたし若し買ひ占めを行ひ市場を紊す如き所爲者に對しては相當の處置をとる旨當局より內達ありたりと警告せしに付委員長は直ちに仲買人一同を招集右の警告を通達したりと

# ◎急行發著不改

滿鐵京城管理局にては七月十五日より全線列車時刻の改正をなす事は既報の如きが急行列車の發著は連絡船の運力並に內地院線の連絡及び滿鐵本線と接續關係上現狀の儘動かさざる由

# ◎（京城）物價騰貴率

歐洲戰亂勃發以來一般物價の騰貴せしもの枚擧に遑あらず而かも其殆んど底止する所を知らざる狀勢に在り元來物價の騰貴たる經濟界の好況に伴ふ一現象にして之れが爲め

▲國民の企業心 を誘起し一般產業の隆盛を來し延いて勞働の需要を增進すると同時に失業者を減じ社會上好影響を與ふるを原則とす然れ共これ漸進的なる物價騰貴に於てのみ然るものにして其の急激なるものに至りては徒らに一部の企業者資本家又は投機業者にのみ偶然の利得を與へ國民の大多數は却つて爲めに損害を蒙り彼等の犧牲となるを常とす近時に於ける我國の物價騰貴に就いて之を觀るに不幸にして啻に一般的物價騰貴の甚しきものあるのみならず

▲生活必要品 暴騰の著るしき趨勢は今や其の弊に耐へざらんとす京城は地理的關係に於て多少內地と趣を異にすと雖も經濟關係略相等しき結果は此の趨勢に抗する能はず等しく世界的大勢に支配せられ居れり今試みに當地の重要生產品三十六種十八品及び輸移入品四十三種十六品に關する平均物價指數及び總平均六十九種三十四品指數の變動狀況を示せば左の如し

| 種別 | 七年三月 | 六年六月 | 五年六月 | 四年六月 | 三年六月 |
|---|---|---|---|---|---|
| 生產品 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 輸移入品 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 總平均 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

即ち物價は大正六年に入り一般に騰貴に向ひたるが同年は內地の輸出輸入の杜絕せる物品の

▲騰貴率顯著 なるを示せり然るに本年一月以後は穀類、衣類、鐵類等必需品若くは原料品の甚だしき昂騰を見、爲に國民生活は次第に壓迫せられつゝあり固より物價騰貴は世界的現象にして唯我國に於る特種的現象に非ず歐米諸國等しく其の弊に堪へざらんとしつゝある今左に開戰以降の日英米の物價騰貴を比較せば左の如し

| 年次 | 東京 | 倫敦 | 紐育 |
|---|---|---|---|
| 四年一月 | 九六 | 一一七 | 一〇六 |
| 五年一月 | 一一六 | 一五〇 | 一三六 |
| 六年一月 | 一三四 | 一九三 | 一五九 |
| 六年十二月 | 一七五 | 二二八 | 二〇三 |
| 七年一月 | 一八一 | ｜ | 二〇九 |

●備考物價指數は三年七月の物價を百とし之に比較表示せり尙京城物價は東京の其と殆んど騰貴率に於て異らざる爲省略せり以上の計數を仔細に點檢する時我國の物價が英米の其れに比し

▲最も輕微なる を見る可し然れ共近は時局以降三箇年に屬するものなるが最近一箇年間に於ける騰貴を見ば其の最も甚だしきは直接交戰國たる英國に非ず將た米國に非ず遠く交戰場裡を離れたる我國なるの事實は甚だ注目に値す可く誠に經濟界の奇蹟と認むべき現象なり即ち最近の騰貴率を示せば次の如し

| 年次 | 東京 | 倫敦 | 紐育 |
|---|---|---|---|
| 六年十二月 | 一三〇 | 一一八 | 一二八 |
| 七年一月 | 一三四 | ｜ | 一三一 |

本指數は、六年一月の物價を百として算出す由是觀之最近一箇年間に於ける騰貴の最も甚しきは我國にして三割四分米國は三割一分而して英國は僅かに一割八分の騰貴に過ぎず最近我一般物價が

▲歐米の何れ よりも急激なる趨勢を示せるに生活必要品の更に此より甚しく尙ほ暴騰底止する所なく我中流以下の生計を困難に導きつゝあるは社會問題として又國民經濟上寒心す可き現象なりとす（京城商業會議所調查）

# ◎西管對京管の交涉

島村鐵道院西部管理局運輸課長は諸事務打合せのため十日夜入京十一、十二の兩日鐵道局並に滿鐵京管局を訪問十二日夜歸神せしがその携へ來れる用向に就聞くに

▲第二棧橋使用 土木局にて架設中なりし釜山第二棧橋近く竣工するを以て貨物積卸し上の順序その他の件に關する打合せは兩當局の間に終了したる由なれど尙釜山稅關共協定を必要とする點あり最後の決定を見るに至らざりしと

▲釜山事務統一問題 釜山棧橋に於ける鐵道院西部管理局の事務を滿鐵京城管理局に委任し滿鐵に於て統一せんとする案は大體に於て鐵道院との間に了解出來し居れるも島村氏は今回の來鮮に際し同問題に對する西部管理局の確定案を齎らし來らざりしとかにて結局同問題に對しては相互意見の交換をなす位に留まりたりと

# ◎江庸氏入京

支那留學生監督江庸氏は東上の途十三日午後七時二十五分南大門著列車にて入京一泊の豫定なり

# □夏の金剛山一周（二）
溫井里より 高木背水

◆寺の後ろの流れに沿うて二三十分間進めば仰止亭下橋が落ちてゐるので激流の間に點在する石から石を躍り越ね中程の大きな岩に辿りつく此岩は四疊半位もあらうか毎歲此處で野點をなするので、去年の秋捨てた鍋の具が少しも色が褪らず其のまゝ殘てゐたのも面白い

◆蘆法瓶の茶を一杯ついで南方上流を眺むれば何にも見ねず五六間を離れた松の老木が將法師の樣に立つて、眼に見ゆる物が無いだけ淙流の音が一層強く聞ゆる此れから先きはいよ〳〵九龍淵らしき山水の特色に充ちてゐる岩を越ゆ岩を踏み時々溢れた楓の枝で顏を撫でられ飛鳳瀑舞鳳瀑玉流洞を經て一番突き當りの九龍淵を探る神秘的なる雨中の山水に自ら仙人の心地に成つて歸途石門の傍の茶店に休んだ

◆此の茶店は去年出來た山の奧に最も適當した原始的な趣味深いホツ建て小屋ながら高人の住ぶところ主人は早稻田の哲學科を出た人妻君は長崎の女學校で高等教育を受けたる者能くも揃うた人物で五人の子供さへ共に力を汗さで築き上げた此の小屋は探勝客に取つては實に重寶なものである

◆淡水で茶を沸し冷した清涼飮料や食物は來客の總てが滿足し此の一家族に同情し御陰で冬ごもりの兵糧も貯へ得て晚秋霜過ぎて一族山を降り溫井里の村に春を待つ間に小屋は雪崩の爲めに散々に打ちこはされ影も形も無くなつた此の悲談こそ孫て九龍淵奧の水鉛礦に路掘を架させして居る數百の無賴漢である

◆主人は少しも失望せず此の日も雨の中に小屋を作うてコツ〳〵と再建をなして居る山には樹木は滿ち充ちて居れど山林局の法規嚴重で一本も拂下げ叫はず已むを得ず川の流れに集つた枯木を集めては又コツ〳〵と雨にビシヨ濡れになつて實に同情の至り今年も赤浮山の探勝客を悅ばすことであらう

# ◎楠瀨中將入京期

前陸相楠瀨陸軍中將は十四日午前八時南大門驛著入京十五六兩日滯在の豫定なりと

# ◎淺川長官入京

淺川馬政局長官は十四日午後元山方面より入京二日間滯在すべし

# ◎司令官又延期

松川朝鮮駐箚軍司令官一行は十四日出發鴨江沿岸巡視のため西行の豫定なりしも復一日延期十五日午前十時龍山驛發列車にて巡視の途に上る事に變更されたり

# ◎隈經理局長入京期

軍經理局長隈主計總監は十四日聯部隊視察の上十五日入京十五、十六兩日龍山部隊を巡視すべし

# ◎京畿簡易學校狀況

最近の調査に依れば京畿道管內公立簡易實業學校數は十九にして職員百二名生徒五百三十八人なり

## 人事消息

▲小山田繁藏氏（新任江原道警務部長）十三日朝京城出發赴任
▲深川傳次郎氏（鎭南浦府尹）十三日朝入京
▲向坂幾三郎氏（水原勸業模範場技師）同上
▲松井邑次郎氏（木浦稅關長）同上
▲北野三郎氏（支那天寶山鑛山技師）十三日朝入京天眞樓へ

## 北遊詩草（五）
東京 持地六三郎

羅津灣頭偶成
憶到阿骨征旅舟。羅津灣口艦朋浮。浮沈往事且休說。粟氣須彌沿海州。

奉和浩堂將師公瑞韻
百戰功成未得閑。却衛胡韻鎮邊關。風餐雨宿沃沮地。踏破萬重山又山。

臨別寄船迹將軍
隨轅行遍北邊春。蒲友吟心鐵玉頻。踏破關山不知險。却知唱和幾酸辛。

## 北海道まで（三）
天民生

久振にて內地の新綠に接し候俠氣たる山光水色例によりて吳を帶び快感禁ずること能はず候

酣睡の夢おどろかす若葉かな

著關 早々潮流の矢の如きを見て

賊の壁西に流れて潮早し
義經の疾く塵く早瀨かな
獨軍の突破に似たり潮奔る

## 立花將軍招宴席上賦呈
金陵 大垣丈夫

國境將軍意氣豪。膽如斗亦見雄毫。雄詞況有鳴當代。天馬破空風骨高。（學問日之進。又有經綸機略之概）

## 偶成
服部江南

浦城之西一里。有德津地。風光絕佳。逆花時節爲最宜。勝名夙傳于四方。今茲丙午六月。予偶過此處。逆尙早。觀亭上所掲前人詩。好句多。皆用同韻。予亦倣題一絕。

德津勝上倚亭。荷葉初浮湖色青。堪想紅花明月夕。扁舟數酒醉香汀。（柿城者外也）

# ◉七月六日大戰亂の中に 英皇帝陛下銀婚式

＝をいとも御質素に擧行さるべし

◇皇太子並に皇女殿下の御結婚は御延期

近く御名代を我國へ御遣はしになりました、大英國皇帝陛下には、皇后陛下と御結婚遊ばされましてから今年が恰度廿五年、七月六日がその銀婚式の日に當ります。それに就いて

◉皇后陛下　には御年五十一にならせられ、これまでの皇后さまは外國からお出になりましたけれど只今の陛下は英國貴族の出でゐらせられます。淑德高く仁慈の御心深き陛下には御戍病院へ成らせられて傷病兵を慰め給ひ、最近は佛蘭西へも傷病兵慰問の爲めにお出掛あそばしました。御結婚の翌年お生れになりました

◉皇太子殿下　は、初め海軍に入つて居られましたが、後にオックスフォード大學に學ばれ只今は佛蘭西の西部戰線に御出征あそばして居られます。斯樣に國內が殆んど喪中のやうな有樣ですから、目出度い銀婚式も極めて質素に取り行はれ、外國から使節を派遣されるやうなことはなく、たゞ駐英各國大使が勅使として參加される位の事でせうと思つて居ます

◉戰爭前には　夏冬は各離宮に成らせられましたけれども、戰爭が始まつてからは、非常に御多忙のためずつと倫敦の宮殿にばかりお住まひの樣子です。皇太子エドワード殿下も今年は二十四歲になられますから疾うに妃殿下がお定まりになるべき筈ですし、國民も非常にそれを熱望して居りますけれども、何しろ

◉この大戰爭　ですから之が治まらないうちは何事も決まりますまい。英國內では總て外國人との婚約は取消された位ですから無論妃殿下も、英國貴族のうちからお選びになりませう。メーリー皇女殿下も今年は二十一になられ非常にお美しいお方で居らせられますが、此のお方の御結婚もいづれ

◉戰爭後の事　でございませう。皇太子殿下の次ぎの皇子アルバート殿下（御年廿二歲）は目下海軍に籍を置かれ、お次はヘンリー殿下（御年十八歲）ジョージ殿下（御年十六歲）ジョン殿下（御年十三歲）總て五皇子一皇女殿下がおありになります。皇子殿下は皆さま大層乘馬がお好きで、家庭教師とゝもに田舍の方へ遠乘りを遊ばす事が屢ございますとデビス氏は語られました。（東京）

## ◉露廢帝 烏拉山中

＝に移送さる

前露國皇帝及び皇后陛下皇太子殿下等は逃亡を企てたる爲めドウヴインスクより烏拉山中に移送されたり（倫敦電報）

## ◉東海道安城 列車衝突 乘客七名負傷

十三日朝東海道線安城驛構內西方にて東京行列車と貨車衝突し乘客七名負傷せり（大阪特電）

## ◉汽車海中に 墜落す 若松驛棧橋にて

筑前若松驛構內海岸石炭荷卸場新棧橋にて十三日朝貨車入替への際機關車、貨車二輛海中へ墜落し機關火夫笹田主一負傷せり（若松特電）

## ◉秋田の大火 燒失百七十

十二日秋田縣仙北郡六郷村に大火あり百七十戶燒失せり（東京特報）

◇光化門行電車＝十三日開通＝

## ◉電車事故頻々 光化門新線脫線

京城電氣株式會社の黃金町線は十一日夜より以後に亙り每日五分乃至十分間位宛停電して電車の往生頻りなるより乘客は何れも呆氣に取られゐたるが是に就き同社係員の談に依れば黃金町線は常に乘客の數多く每電車重荷なる上に電車數も多きと發電所の機械が昨今熱氣の爲め燒け勝なるとが原因となり居れりと

▽初日から脫線

十三日振り出しの運轉を開始したる光化門線の客電車は午前十一時三十五分頃光化門前より鍾路通りに向け進行中警官練習所前にて俄然脫線し復舊時間に長時間を要したるが同線は單線のこととて一時は全く運轉中止せり

## ◉高臺の水道 不出水の箇所あり

京城水道水量不足の爲仁川水道よりの補給水を加へ市內全部へ給水しつゝあるも水壓の關係上高臺に於ける給水力不足の爲め十三日午後三時頃より不出水の箇所を生じたるやも計り難く尙ほ十四日以後は平常の通り給水力を回復するも汲取多量なる場合は午後五、六時頃より不出水の箇所を生ずるやも計り難し

## ◉此の頃多い パラチブス

昨今俄かに暑氣が加はり夫れに梅雨季に入つた天候加減で京城市中には每日十餘名宛の傳染病患者が發生しつゝある、夫れも主としてパラチブスと腸窒扶斯とであるが殊にパラチブスは一家擧つて罹病するやうな傳染方である、南山町二丁目遞信局の某書記一家の如きは十二日醫師の診斷で十才を頭に五才迄の四人の子女が悉くパラチブスに罹つて居ると判明した

## ◉狂犬

京城蓬萊町二丁目二十七番地趙任善（八）は十二日飼主不明の狂犬らしき犬に咬傷されしより手當の上該犬を捕へ診斷の結果狂犬と判明卽日撲殺せり

## ◉一萬圓を寄附

鈴與三郎氏は今回大阪府へ一萬圓を寄附せり（大阪特電）

## ◉高い香り美しい色 朝鮮ホテルローズガーデン 夏季にはよい納涼場

めでたく十五日から朝夕二回開園する　白耳義領事館の薔薇三百株を移植して

◇一納涼を趁うて朝夕散策漫歩の人の多くなつたこの頃、これらの人の遊覽場として朝鮮ホテルでは今度、後庭の圓丘壇附近に、薔薇園を設けて公開することとなつた。同園の薔薇は三百株餘りあり、旭町の白耳義領事館の庭に咲くものを移植したもので、滿開である。

◇一園內には幾脚かのベンチが置かれ、生竹のまだ青々した垣、瀟洒な四阿、まだ整つてはゐないが噴水など總て納涼地としての設備が充分で園內に咲き誇る美しい色の薔薇の花と、背景の朱寂びた圓丘壇の古雅な建物とが、しつくり諧和して、絕えずそよ〳〵と吹き送る强い薰りと相俟つて、いかにも心もちのよい情味が、ひた〳〵と漾つて居る。

◇ローズガーデンはこの十五日から每日朝は未明から夕は午後七時から十一時迄普通食は素より、アラカルト式に倣ひお好みの料理から、アイスクリーム、ビール、シトロン、レモネードなどの凉飮料から、珈琲紅茶洋菓子果實の類までお好みに應ずるさうである

◇一薔薇園の薔薇は今が丁度眞盛りで、花園にはよくある『花折るべからず』の制札を婉曲に行つて『薔薇の花一輪五十錢、園主』と氣の利いた木札に上手な行書で鮮かに記したのは、來園のお客を紳士淑女と尊敬した園主の心憎い心意氣が見ゐるのが嬉しい

◇每夕七時から、ホテルのオーケストラがあり每週の水曜土曜の兩夜活動寫眞の野外撮影などもあるさうである

## ◆技藝學校の引越し 職員も生徒も大ニコ〳〵

女子技藝學校では十三日愈々西小門の新校舍に移轉した、新校舍は土地調査局第三分室の跡で校舍には實に誂へ向きの建物、破損の箇所を修繕したり天井を白紙で貼つたりしたので見違へるほど綺麗になつた、無論舊校舍にくらべると月と鼈ほどの相違がある、引越しの當日は井上校長以下職員生徒總登校、何れも新居に移つた喜びにニコ〳〵しながら玉のやうな汗を流して甲斐々々しく立ち働いた『皆机を抱へろ』『前へオイ』と云ふ調子で校舍の內外は丸で玩具箱でも引くり返したやうな騷ぎである、井上校長は此騷ぎの中で嬉し相に語る

「校舍は二棟で大教室ばかりありますが中、作法室と割烹室は目下普請中でまだ出來上つては居りませんが其成否に拘らず授業は十四日から開始する心算です今のところ寄宿舍にする建物がありませんから當分の中作法室なる建物に流用する筈ですが此奧にある附屬建物が入用になりますから之を讓り受け度いと思つてゐます今度の校舍は前校舍にくらべると廣くもあれば綺麗でもあり恰も宿木に移つた心地ですよ、ハッハ……」＝寫眞は生徒が甲斐々々しく立ち働くところ

## ◉鳳一行 釜山興行

十六日より開場

◇初日取組

東京大角力鳳一行は愈々十五日上陸十六日より驛前廣場に於て興行すべく其の宿割及び初日取組の主なる者は左の如し（釜山特電）

△森本旅館　鳳、一の島外五名△大池旅館　千葉ヶ嶽外五名△岡野旅館　大潮外四名△松井旅館　三杉磯、錦島外五名△大丸旅館　大戶平外八名△鶴屋旅館　白岩、伊達錦外三名△龍ヶ峰外四名△富士屋旅館　獅子嶽外八名△大和旅館　玉の川外六名△日本旅館　若葉山八名△鳴戶支店　小手川山外四名△森山旅館　小田山外十二名

## △初日取組

（鳳　藤の川）（大潮　大戶平）（白岩　若葉山）（伊達錦　淺町）

（錦島　千葉嶽）（龍ヶ崎　大岬）（小手川山　小田山）（鶴の海　眞砂岩）

（柏戶　獅子嶽）（琴ヶ浦　三杉磯）（大淀　玉の川）

## 一お伽巡禮一（二） 涙光生

□馬山□

◇平和な町の夜の明けた音も知らず目覺めて見れば八時半、朝陽が海の彼方に上つてゐる、岡商銀行長、芥川本社販賣店主等の來訪を受け午前九時半今日の會場たる小學校に向ふ

◇校長、德永氏は溫厚なる敎育家にして馬山小學校長兼高等女學校長なり

◇同高等女學校は高等小學校卒業の生徒を入學せしめ家事上必須の敎育を授けしめるため、中學の課程にて明治四十四年開校し既に三十八名の卒業生を出し現在生三十九名にて其の高等小學校の上級生約八十名を聽す、校長は東京源一氏其の他職員背中の講演に勉め有志婦人會員等のために盡力されてある

◇斯うした學校で床しいピアノの音につれて兒童はすべて講堂に入つた十時開會、德校長の紹介に依つて八百五十名の會衆に出ぬ聲を絞り三席を講演したが靜かにしかも長時間の講演を小さい人までも聽取して下さつた爲に釜山よりも樂に語らしめた

◇たゞ何處でも官吏の方々が御敎育と云ふ點に興味を以つて來り會せられたのであつたが此處ではそれを見る事が出來なかつたのは遺憾であつた

◇十二時に少々過ぐる頃閉會、泣いた目をハンカチでおさへた人もまた逢ふ日までの別れを告げて校門を去る、人通りもまれなる町を旅館に歸りて少憩の後午後三時發の自動車にて晉州に向ふ

◇峠の曲りくねつた道を三時間ゆられる自動車上の不安は言語に絕する、かつて東海中將が轉落したのもこの自動車であるといふ時に江に出で江上小學校長、遞信員の出迎ひを受けて旅館に入る、かくて晉州の秋もこれで……海でひとまづ南鮮の巡歷を終へるのである。それにしても明日逢ふ晉州の少年少女達はどんなだらう？……

## ◉ミラの秘密最終篇

讀者割引券十四日より有効

黃金館に於て公開中の『ミラの秘密』は空前の長尺物にして回を重ねる每に益々迷宮に入り『化學』と『妖術』と『催眠術』は博士とミラを中心とし思想の集合體、大物大活躍、驚嘆すべき場面が見るものをして快哉を絕叫せしむるもの、怪々奇々、昔のお伽噺を新化した樣な目先の變つた物

鳳一行の土俵入りは末源二氏より婦人會員等のために勉め……斯うした

## ◉種痘

京城にては今春施行したる種痘に際して洩れたる幼兒に對し本町警察署管內は十七日より每日午後一時より三時迄四日間本町署の偏小室にて無料施痘すべし

## ◉取消

本紙第三千八百五十一號『忌な仇の三人男』の記事中右事實は相違致居り候間何卒取消下されたく此段御願申上候

▲朝刊にマラリヤを癒すためにストリキニーネを吞まされて死んだ記事があつた、マラリヤにはキニーネが有効でストリだけぢやかつたためストリと死んだらうとは總督府醫院あたりの洒落話し▲マラリヤで思ひ出したが今度朝鮮に來た臺灣總督府の森丑之助氏の說に依れば生蕃人は先天的にマラリヤを恐れる性質を持つてゐるが▲彼等の好んで棲む高山はマラリヤには非常に好くてアノフエルスと言ふマラリヤ傳播の蚊も三千尺以上の高山には居らない▲其處で個々低地に出て來ると必ずマラリヤに見舞れるので獰猛な生蕃人も蚊を恐るゝ事討伐隊よりも甚しいと▲鮮銀の片山理事は京城住居は獨身生活であるため孤獨寂寥を醫さんとて人に勸められるまゝ乘馬俱樂部に通つてゐるが熱心な故か上達が早いが同氏の曰くに▲僕は子供の時から樹上りが上手で樹から樹へ移るのが宜かつた故か始めての乘馬練習ではあるが馬上少しも怖くないと

□投書文藝課題及募集規定

□募集規程▲用紙は端書又は同形の用紙一枚限り……

天氣　晴一時曇

# 商況

## 東京期米特電

十二日後場　一番　二番　三番　二十五圓六十三錢

## 兵庫期米

十二日後場　寄付　二十五圓六十三錢

## 大阪株式特電

| 銘柄 | 拂込 | 十二日後場 | 前場 |
| --- | --- | --- | --- |
| 戶畑鐵水 | 五〇、〇〇 | — | — |
| 大阪電氣 | 五〇、〇〇 | — | — |
| 東洋紡績 | 五〇、〇〇 | — | — |
| 合同紡績 | 五〇、〇〇 | 八八、五〇 | — |
| 鐘淵紡績 | 三〇、〇〇 | — | — |
| 同上新株 | 五〇、〇〇 | 三〇、〇〇 | — |
| 東洋精糖 | 三〇、〇〇 | — | — |
| 大阪商船 | 三〇、〇〇 | 二〇、三〇 | — |
| 日本郵船 | 五〇、〇〇 | 三七、一〇 | — |
| 同上新株 | 五〇、〇〇 | — | — |
| 堂島米穀 | 五〇、〇〇 | — | — |
| 東京株式 | 二五、〇〇 | — | — |
| 大阪株式 | 二五、〇〇 | 二〇、七〇 | — |

## 大阪三品特電

十二日前場

| | | |
| --- | --- | --- |
| 六月限 | 三〇九、一五 | 止メ |
| 七月限 | 三〇九、九〇 | |
| 八月限 | 三〇九、九〇 | |
| 九月限 | 三〇九、九〇 | |
| 十月限 | 三〇九、九五 | |
| 十一月限 | 三〇九、九五 | |

## 大阪期米特電

十二日前場

| | | |
| --- | --- | --- |
| 當限寄付 | 二六、七一 | |
| 中限寄付 | 二六、〇三 | |
| 先限寄付 | 二五、六二 | |

## 下關期米特電

十三日前場

| | | |
| --- | --- | --- |
| 當限 | 二五、二〇 | |
| 中限 | 二五、四〇 | |
| 先限 | 二五、六二 | |

## 雜報

### ◉三品持合ひ

大阪三品 今前場の寄付は當限寄付三百九圓九十五錢先限三百八圓と昨前場と餘り變りなく現物は依然未着なりしも前日と大差なかるべし

### ◉正米更に高し

正米は屢報の如き事情にて氣配益々強し朝來賣物薄にて商談進捗せず從つて見當立ち更に一、二錢高なり

### ◉洋釘氣强し

洋釘は既報の如く內地三四圓高の氣配を受けて鉄料又頭る堅硬なりと雖も大連より順次到安品の入荷絕ゆる爲め其割相場の步調鈍く最近漸く時に一圓內外の昂騰を見しに過ぎざるも大連市場の如き先は引上げ居れば今後は以前の如き値が品なきを以つて勢ひ內地相場の接近を見るに至るべし

### ◉石油類高見越

石油類は內地屢々値上がりを傳ふると當地は在荷多く賣行き關係等により未だ從來の値段を維持し居れるも遠からず幾分の引上げは免かれ難かるべし

### ◉鹽酸加里不振

一時非常の勢ひを以て暴騰を演じたる鹽酸加里は其後內地の生產過剩々增加し漸く生產過剩に向はんとしつゝありし矢先き大阪に於ける大爆發の機とし危險物取締法の制定を見たる以來取引愈々不活潑に陷り勞々同市場は落し不勢に赴きさし一時甚だしき暴落を告げたるが今春に入りては化学關係にして一圓內外より七十圓內外に……

### 仁川正米

▲穀の入荷少なし……▲正米は依然强人氣にて神力三等合格品二十三圓九十錢見當在來種三等合格品二十三圓七十錢見當にて夫々商談行はれ居れり

### 釜山穀物（十二日）

▲正米（强保合）出廻品稀薄なるも當地庫入品の賣り物も捗々しからざれば從て今市場賣物は全然看らざれば本邦大阪定期米は依然强保合……

### ◉白米稍々强し

白米は原料の高氣配に連れ益々採算不出合ひとなり割安賣の糙米筋も昨日來幾分硬化の模樣あり市中値は未だ前場標準以上に出でず各自々不採算を唱へ居れるより限先何れは原料相場に接近し來る樣なれば此機尙約二三十錢の引締めは免かれ難かるべし

### ◉麥粉は頭重し

內地製粉は聯合與國の約定に係るものは五萬噸の輸出特許されたるを以つて其後市價引締まりて安値より二三十錢高の氣配を報じ居れるが當地は昨今在荷稍々潤澤と荷動き鈍狀なる爲め氣勢兎角に軟弱なり目下の相場は滿洲製粉三星及鐵錨に內地粉の錨ダイヤは共に四圓九十錢見當の唱へなり

### ◉砂糖ヂリ安

本品は其後入荷頗る多く市中在荷は相變らず豐富の方なり從て賣行は不良なり自然人氣軟弱にして會社値の依然高値維持に拘はらず當地は氣配はヂリ々下押し模樣にて今日ではゼーの十五圓二十錢唱へなり

### 下關相場

▲朝鮮米は昨日堅し不勢に兎角買氣進まずと雖も向分內地米の强硬なると產地も依然安からぬ爲め市況堅張り居る爲め仁川方面の……本品は依然弗々の買氣なり……

▲小豆は先づ保合　本品は依然弗々の賣行きに過ぎずして市況みの市況也

▲大豆（高手堅し）本品は依然買進み相人現はれずと雖も其後小高き出廻り也

### 生魚市場

▲釜山水產市場（十二日）水揚高千三百五十一圓十七錢入漁船百二十二隻

▲タイ十四圓▲大カ五圓▲小ブリ三圓▲アツ二十一圓▲ヒラメ七圓▲エビ六十圓▲アナゴ八圓▲チ六圓▲ブリ八圓▲ハモ七圓▲サバ五圓▲雜魚六圓

### 仁川期米

▲十三日前場（依然保合）

▲第一節　各地前寄未着にて當地當中出來不申先二十二圓七十七錢と一錢高に寄付り七錢引

▲第二節　當出來不申中二十三圓○八錢先七十八錢より七錢引

▲第三節　當出來不申中○五錢より二圓九十九錢先七十七錢より八錢引

▲第四節　當中出來不申先七十七錢と跳ね五錢と押し六錢引

▲第五節　當二十三圓十五錢中三圓丁度より十錢と上伸し三圓丁度と押して引先七十八錢より九錢と跳れ七錢と押し依然保合の裡に散會

▲電報遞に間に合はず

▲十四日前場　當限⊖二十三圓十五錢

### ◉其筋の內達

昨朝仁川府廳より此場合市場に於て買占め買煽り等を認むる時は斷然たる所置を採るべき旨其筋より諭達ありたるに就き仁川府尹より湊委員長は直に仲買人を招集して其旨を傳達し市場の平穩を保持すべく協議したりとの事なり

◉十三日前場は先限二十二圓七十七錢と一錢高に寄付き……强氣筋の附替へなるや……中限戰に戰端開始……今前場は先限……今後如何なる措置を爲すべきか……

米穀及仲買人　仁川米豆取引所仲買人　唐澤正次郎　仁川海岸町三丁目　電話長七〇番

米穀賣買之業熱心進呈　仁川米豆取引所仲買人　田中金兵衛商店　仁川海岸町三丁目　電話長二八番

仁川米豆取引所仲買人　サ仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長三六七・三六九番

仁川米豆取引所仲買人　三巴仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長二一・二四一番　振替口座京城四〇二番

### 市場雜觀

▲昨後場は大阪前止六十錢東京五十八錢の入電にて當地二十三圓七十五錢と跳ねたるも賣物あり三錢と押し返し…當期は又賣物多く七錢と返し更に〇八錢と押して引（後略）

### 項の如き諭達　引後府廳より別に

裏面に凄慘の氣漂ふ

## 仁川米豆取引所

十三日の八月限

| 値段 | 寄付 | 高値 | 安値 | 止メ | 出來高 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 前場 | 二十三圓十七 | 二十三圓十七 | 二十二圓七十七 | 二十二圓七十七 | |

賣買取組高　六月限　七月限　八月限

### 小賣白米

一等白米　二十七錢五厘
二等白米　二十七錢

### 白米標準値

二十六圓七十一錢

株式會社仁川米豆取引所仲買人　金高田仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長三八二　振替三八二　電話長一二八

## 仁川期米

△十三日後場 大阪前止め二十五圓七十九錢後寄
△中限一節二十三圓十錢二節十錢三節十錢
△先限一節二十二圓八十五錢九錢八錢九十錢八十九錢八錢九錢八錢

京城日報愛讀者諸君のために第一回紙上寶探しを催したる所、答案續々到著し係員が爲に多忙を極めて居りますが、まだ

**廿日の締切期には日數もありますから**
**續々答案を寄せられんことを希望します**

第一回の紙上寶探しが斯の如き豫想外の歡迎を受けましたから

**更に第二回の紙上寶探を**

行ふことゝ致し近く發表する事に相成りました、そこで今度の

**第二回目の紙上寶探しは賞品を**
**前回よりズツと多くして花々しく催す**

事に決定しましたから續々答案を寄せられんことを希望します
因に第一回の締切は來る二十日で發表は七月三日の紙上です。

## 商權は次第に鮮商の手に 移るべき快現象

國境方面の朝鮮人は從來支那人の爲め壓迫され從つて商業の如きも不振の狀態にあり雄基港移入の如き殆んど支那人の獨占たりしが近時漸く朝鮮人の手に移るに至れり又は雄基下海坪間の厚春貿易貨物運搬業も從來は支那馬車屋の經營なりしも近來朝鮮人に依りて行はるゝもの增加し現在にては其大半は朝鮮人の手に歸せり尙商取引の如きも發展し從來曾てなかりし通過貿易を試むるあり自國元取引に就ては遠く內地人を凌駕するの有樣なり(清津)

## 獨墺人驅逐

獨墺人驅逐問題は支那政府と協商國との間に決定し十日前後に實行さるべき筈にて之がために要する五百萬元の經費は支那政府財政困難の際とて四國銀行團より應援することゝなるべく此等問題に關し協商國公使は七日英國公使館にて會議を開き討論するところありたり尙獨墺人驅逐の地點其の他は秘密に附せられ居るも何れ遠からずして支那政府の命令にて發表さるゝ事となるべし(北京)

## 動作第一歩

支那政府は日支軍事協定に基づき不日軍府より人を派して哈爾賓方面に赴かしめ露國の亂狀を調査せしむべし之れ共同動作の第一歩なり(北京)

## 更に一千萬

鳳凰山借款問題は支那側の反對激烈にして其後停頓の有樣なりしが最近支那財政當局は電信煙酒印紙借款の外更らに鳳凰山を日支合辦となすを以て條件とし日本に向つて一千萬元借款運動中との說なり(香港)

## 深く蒙古に入りて

◇實情を探險せんとす◇ ◇行程百八十里以上約一箇月◇

四鄭鐵道局技師長藤根壽吉氏は今や四鄭鐵路工事が豫定の如く順調に進行し殘工事に於ても既に其々分擔責任を帶びて工事に從事しつゝあれば愛暫くは技師長の不在なるも差支なき際とて豫てより計畫ありし鄭家屯より伯音太拉を經て開魯に通ずる一帶の地勢を調査する事となり局員栃木允彭道中及び通譯上野先一諸氏を伴ひ十一日午前八時四平街を發し鄭家屯に出で約百八十哩の蒙古地帶を踏破する由なるが旅行日數は三十日を豫算せり一行は開魯より尙前進し得る見込あれば奧深く進入せん希望なりと云ふも不可能の時は洮南府に引返し歸途に上るべしと云ふ何樣沿道一帶人口稀薄の地方なれば糧食の如き携帶準備する等實に繁雜なるものなりしと(四平街)

## 緩つくり見物が

◇できる樣になつた吉林驛◇

從來吉林發午前六時四十五分、午後二時十五分著午後零時十五分同五時五十八分の二回を午後五時前後發同十時前後著の一列車を增す可く考案中にて近く實現す可し同時に吉林驛には不完全なりし二等待合室を完全に爲し輕便なる賣店をも併置す可く之れ又工事を急ぎつゝありと右實現後は吉林往來旅客の便利は此上なく卽ち從來は發北間僅に二時間加ふるに驛と城內とは餘程の距離あり大急ぎにて市中を見物すれば食事の暇なしと云ふ始末なりしも今後は長春發第一列車にてすれば吉林にては午後五時前後の發車迄に五時間ある譯にて充分用向きを達し得可きなり(吉林)

## 吉林と鐵道

吉林驛は現今一日の收入は二千圓強にて內七百圓は旅客一千三百圓は貨物の割合なり元來吉林驛より江岸への引込線は不完全極まるもの殊に材木積込に何等の設備なく荷主側に於ても當局にても甚だ遺憾とする處吾人の著任は此の方面に最もベストを盡す可きなり引込線の增設ホーム建設等は著々工事を急ぎつゝ目下の堆貨(材木)に就ても極力搬出に努め苦力を督して積込をなし昨今にては一日平均英噸三十噸積二十三貨車卽ち六百噸以上にて從來に比しては三倍の積込能力を得居れり此の設備と相俟て全線の牽引力が最も大關係ある土們嶺隧道工事は急を要すると切なり現在にては貨車三十噸積八輛を一列車となし居るものなるが該所にては三回に分ちて上るを常とせり或は隧道にせざれば今の掘割を更に切下ぐるか最も隧道鑿工事は冬期にしても可なるべく本局にても種々考究中なり(吉林)

## 神社も寺院も

◇出來たる間島の發展◇

間島龍井村近時の發展現象は總てが上に現はれ生活機關は略ぼ備はるに國民信仰の中心たるべき大神宮も奉祀せられ寺院も從來の曹洞宗布敎所の外今回龍井村居留民會は此程官有空地八百四十九坪餘の拂下を受け各宗淨土眞宗出張所の寺院建立に着手すべしと(間島)

## 蠶況

### 晉州新繭の走

慶南の掃立總枚數は一萬四千一百六十三枚にして收繭高三千三百三十一石の豫定なり晉州郡は十三日前より新繭漸々廻り買收指定値段左の如し(晉州)
(優等)八十三圓〇四錢(一等)七十六圓十二錢(二等)六十九圓二十錢(三等)六十二圓二十八錢(四等)五十五圓三十六錢

### 慶北の繭相場

本月九、十の兩日に於ける慶尙北道繭相場は左の如し(大邱)

| (產地) | (最高値) | (最低値) |
|---|---|---|
| 大邱 | 一〇〇 貫 | 八、五六 七、八 |
| 金泉 | 一〇〇 | 八、四五 七、七七 |
| 尙州 | 二五六 | 九、〇〇 七、七〇 |
| 安東 | 一〇〇 | 一〇、九〇〇 八、一五〇 |

### 論山共同販賣

論山生繭共同販賣所去る九日開設し買受商人の出入頻繁を極め出繭數量及び價格左の如くにして頗る盛況を呈せり(論山郡廳報)
(九日)百四十九貫、九百三十四圓(十日)百二貫、七百十四圓(十一日)二百十二貫、千四百八十四圓、尙ほ十一日に於ける生繭等級別は改良種(一等)八圓六十一錢(二等)八圓六十錢(三等)七圓三十八錢(四等)六圓九十五錢(等外)五圓五十五錢、支那種(一等)七圓二十六錢(二等)六圓 三圓 十錢

## 尙州繭の取引

大邱に於て慶北尙州繭四百八十五貫五百二十匁を二回に分ち競爭入札に附したるが結果左の如し(大邱)

◎第一回 單位(一貫)

| (等級) | 交配種 石數 | 貫當 | 在來種 石數 | 貫當 |
|---|---|---|---|---|
| 特等 | 三、三〇〇 | 九、八〇〇 | 一〇、〇〇〇 | 一〇、一〇〇 |
| 一等 | 四、〇〇〇 | 九、四〇〇 | 一三、七〇〇 | 九、一〇〇 |
| 二等 | 六、三〇〇 | 九、一〇〇 | 一三、七〇〇 | 八、七〇〇 |
| 三等 | 九、七〇〇 | 七、七〇〇 | 一〇、三〇〇 | 七、九〇〇 |
| 四等 | 二、三〇〇 | 六、四〇〇 | 一一、三〇〇 | 六、八〇〇 |
| 等外 | 一一、三〇〇 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

◎第二回 單位(一貫)

| (等級) | 交配種 石數 | 貫當 | 在來種 石數 | 貫當 |
|---|---|---|---|---|
| 特等 | 三、三〇〇 | 三、三〇〇 | 三、三〇〇 | 九、七〇〇 |
| 一等 | 八、八〇〇 | 九、七〇〇 | 六、四〇〇 | 九、八〇〇 |
| 二等 | 一五、四〇〇 | 八、七〇〇 | 一四、四〇〇 | 八、八〇〇 |
| 三等 | 一〇、四〇〇 | 八、八〇〇 | 一五、八〇〇 | 八、五〇〇 |
| 四等 | 三、三〇〇 | 七、三〇〇 | 一四、四〇〇 | 七、三〇〇 |
| 等外 | 七、八〇〇 | 六、八〇〇 | 一〇、八〇〇 | 七、八〇〇 |

## 慶北收繭豫想

慶尙北道管內に於ける本年春蠶掃立數は六萬五千五百八十二枚にして前年の掃立數に比し約一割弱の增加を見たれども尙右の中二萬一千枚は交配種を含むが故に黴種一枚に對する收繭率は頗る增加を示し收繭豫想高一萬九千二百二十九石にして前年に比し二割以上の收穫の見込なりと(大邱)

## 群山經濟界

群山に於ける五月中經濟狀況は在來米滯貨を消化し四二十七圓以上の高値を續出せる內地期米は外米管理令指定値段の豫想より安値なりしと獨講和提議說並に金融緊縮說流布せられたると相俟つて俄然として暴落し遂て當地正米も安氣配を唱ふるに至れり然れども與産地は依然として品薄安値にては[illegible]

## 鯨

◇昨年大漁で廿五萬圓◇

大正六年度の慶尙南道蔚山大硯洞に於ける捕鯨總數は出漁日數百三十八日間に對し一百四頭にして此の價格は二十五萬一千八百六十八圓に達したりと(蔚山)

貿放たず買手は安價材料前出の今日先が[illegible]船腹の不足の結果手控の姿なれば取引更に行はれず金融難ある不振の狀態にて中旬に至り外米の賣り賣行するや其の狀勢稍に大ならざりし結果又々正米は高値を呼び期米は漸次品騰するに連れて當地正米も氣配稍高を唱ふるに至れり然れども船腹は依然として不足勝にて相當多數の保有數量に對し運賃一石二圓に引上げ輸送を試る者ありしも到底需給は依然として鈍く市況は自然閑散の狀態にて(群山)

## 何處も豐作

間島は每年發芽時期の五六月頃潤雨を缺くを例とし農作に大小となく其被害を享けざることなかりしが本年は此例を破り五月中龍井村の雨量に見るも昨年は三三、六であるに本年は七〇、七とありて適度の降雨ありしを以て發芽極めて順良に過ぎ出向によれば本年の農況は大正二年に勝さる豐作ならんと農民祝し合おれりといふ(間島)

## 吉長線時刻改正

吉林線汽車運轉時刻今回左の通り改正せられたり(吉林)

| | | |
|---|---|---|
| ◎吉林 | (發)前一〇、五〇 後一、〇〇〇 後六、〇〇〇 | (著)前一一、〇五 後一、〇〇〇 後六、〇〇〇 |
| ◎長春 | (發)前九、〇五 後一、三〇〇 後六、三〇〇 | (著)前七、〇〇 後一二、〇〇 後六、一五 |

(列車)一列車 三列車 五列車 / 二列車 四列車 六列車

## 仁川と金融

朝鮮銀行仁川支店調查

◎五月中の金融 外米管理令の發布は當地にて豫したる反響なく期米指定商及び賣値の發表あるに至り正米共に保合ひたるが上旬外米期米は一時に八十丁方激落し爾來販賣を受けて弱氣を持續し正米亦軟化し來りたるも當地方は未だ思惑米を悉く手放し來る時期に達せず定期安も著しき影響なく月末は外米賣切れ說等にて却て反撥相場を顯はしたるも何分期米不足の爲め精米必需の外格別腹の餘りたる手合を見ず荷役替資金の需要依然多からず又一方金融頗る稍見るべきものありし外米穀資金は前月より頭打商狀にて戰時相場も氣迷ひ買足鈍り唯麻布麥酒其他夏季商品の荷動は時節柄逼に佳良なりしも之れとて格段に金融の大勢を搖かすに足らず資金は概して回收勝に銀行券は二十五萬圓の回收超過を示し金融市場は閑散裡に越月せり是を當地四銀行月末帳尻に徵し前月と對比するに預金は二十九萬圓を增加し貸出は四十五萬圓を減少せり此傾向は此の趨向は持續せらるべき見込なり

◎貨物及び物價 米價騰貴の益々具體化し來り內鮮期米の暴落により適に正米も一時に三四十錢方下値を顯はしたるも出荷は依然として々かゝる相場は物資の成行の裡にありしが果して月末は反撥弱進し神力上玄二十三圓四十錢所を唱ふるに至れり

大豆は漸次平靜化し月末僅かに大豆十四圓五六十錢に保合ひ取引薄の商狀なり月末在庫量は玄米一五七〇〇〇袋白米一〇二〇〇〇袋大豆二一〇〇〇叺にして前月に比し八九〇〇〇個を減ぜり輸移入綿糸布は前月より相場更に冴わず賣行捗々しからず雜貨類も夏向品の外荷動き少なく閑散なり

◇牛皮 は大阪筋の需要なく相場稍軟調に逝れ勢の姿なりき然れども貸車綴の鼎調に
◇滿洲粟、の入荷相當あり滯貨の丕たる
◇棉實 は引々內地向移送あり稍移入側
◇綿糸布 は鮮內品消の爲め內地期將(?)の鼎調に逝けられず大口手合は見送り姿にて商況一般鈍狀を呈せるも鮮人季節物及夏物
◇雜貨 鼠鬪等の入荷相當ありて賣行立ちたれば此の方面多少の資金消化を見たるも大勢は恒例回收季節にありて金融緩漫を呈せり半島四銀行の
◇帳尻 は先月末に比し預金に於て二十萬圓を增加したるも貸出に於て三十萬圓の減少を示せり(以上五月中狀況)

## 平壤金融界

平壤朝鮮銀行支店調查

◇正米界 は內地外米高により一時大巾の下げを見たるも外米管理令は鮮米に物に其效を見たるも外米管理令は鮮米には適用なかるべく手持筋は先高思惑にて買物り常に割高相場を保合へり
◇大豆 は川上よりの廻著相當ありしも內地注文なく大連相場は不味を辿じ不引合なり
◇大麥 亦前月通りて荷動きなく加ふるに悪氣候に祟ひたる

## 風說と地價

噂に驚かされて ◇兼二浦方面も一時に暴騰す◇

三菱兼二浦製鐵所が今回新たに三千萬圓の增資をなすべき風說傳はるや一時下火となりし兼二浦の土地熱は俄かに再燃し昨年十二月頃の活況と同一の徵候を呈し來り內鮮人共土地の買入れに熱中し就中兼二浦停車場附近は遊廓指定地と接近せるのみならず將來兼二浦の中心市街と變ずる狀勢とを觀取せることゝて此方面の土地買入に何れも腐心し居れるが右三菱增資說と共に一等地は一躍坪三圓方の暴騰を來せり(兼二浦)

## 十九歳の騙り

◇朝鮮銀行から一千百圓◇

大邱府西門外李翟淡方雇人慶北義城郡安溪面鳳陽洞生れ崔慶洛(一九)は本年四月初旬雇主人の實印を盜用し大邱銀行より七百圓、慶北銀行より四百圓の現金を騙取して蹤跡を晦ましゐたるが爾來大邱警察署にては極力同人の行方捜索中の處此程西間島に入り込みし處を同地官憲の手に取り押へらる(大邱)

## 京城日報 お伽講演

十四日 裡里 裡里座にて前十時
十五日 全州 公立小學校前十時
十六日 井邑 公立小學校前十時
十七日 光州 公立小學校前十時
十七日 松汀里 小學校後三時
十八日 羅州 公立小學校前十時
十九日 木浦 公立小學校前十時
二十日 群山 公立小學校後三時


◇第六回公開◇
◇新派悲劇血染の模樣◇
**ミラの秘密**
割引入場料 一等卅錢 二等廿錢 三等十錢
普通入場料 一等四十錢 二等三十錢 三等十五錢
京日讀者優待割引券 活動寫眞黃金館
(一枚二人共通)
日時六月十日より十三日迄午後六時開場
京城日報社

自六月十二日至十五日四日間
**松旭齋天勝一行**
☒最近米國より輸入にかゝる
◎封切奇術魔術
◎滑稽奇術種明
◎冒險的大曲技
○入場料 特等金一圓三十錢 一等金一圓
餘興 印度古典舞踊悲劇 サトラ神燈守 一幕
外國劇 時局をあてこみたる喜歌劇 平和の女神 一幕
世界的の代表魔美人
◎松旭齋天勝出演
◎米國新歸朝 今村靜子
◎歸鮮初御見 朝鮮少女 裴龜子
二等金七十錢 三等金四十錢 ◎小人は半額
於平壤歌舞伎座 請元

**大連燒酎**
一度試みて御覽ん
外の燒酎は飲めなくなります
大連燒酎製造所 九鬼榮助

**原料貸與職業**
遠近男女誰にも出來る輸出パナマ及ゴムの職業有原料貸與製品永久買受契約す利益熟練一圓九十錢迄詳細案內書御一報次第進呈す
大阪本町橋濃橋東詰振替大阪一〇四三六
東洋物產合資會社 代理店募集

**七地一反特價二円九十七戔**
本年流行の最新形千反限り都合上壓價大見切賣す御注文あれば見本はハガキにて男女年齡御知せ下さい
東京下谷區西黑門町 六千代商會へ


## 謹告

勸業債劵割賦賣禁止に就き不取敢昨日京城日報及每日申報に廣告致置候處尙顧客各位に於て御誤解相成居候向き不尠樣被存候間重ねて謹告致候

一、今回債劵割賦販賣の新契約を禁ぜられ候事は近來斯業の發展に伴ひ個々不正業者簇出し其弊害不少爲め政府に於ては斯業の新に向上發達を圖るには誠に適切の處置なりと確信致居候

二、『債劵販賣業者へ今後の新契約を禁じ舊契約の整理を命じたる』ものは本月九日東京藤保安課長の談話の如く傳へられたるも何等不安を感じたる次第と思ふ併し既契約の分は今迄と何等變る所なく『新契約は此の如く中止致候へ共既契約には何等支障無之且つ一層確實に取扱可申候間御安心の上拂込御繼續被成下度願上候』

尙前記の通り新規申込は今回の月賦販賣禁止は公債の月賦販賣には何等關係無之候間此段申添候

資本金參拾萬圓
京城南大門通二丁目三十二番地
日本國債債劵株式會社 朝鮮總支部


**眼科專門 金井眼科醫院**
京城若草町(舊總督府通り若草町新道路中程) 電一五五六
新築落成◎入院隨意◎日曜祭日午前中

朝鮮特產藥用人蔘配合 蔘精生葡萄酒 ニンジンキブドウシユ

雜貨問屋 釜山大廳町 明治屋本店

洋酒 罐詰 糖粉 卸商 (月刊發行) 釜山 あづまや商店

乾物 糖粉 煙草 雜貨 卸問屋 釜山 山西今商店

酒精 燒酎 西貢米 碎米 砂糖 麥粉 釜山埋立新町 福榮商會

釜山商店案內

富の道しるべ 山縣五十雄 村上唯吉共著


十二日午後入港對馬丸二三等客

十三日の入港船 十四日 十五日 十六日 十七日 十八日 十九日

△前記の期間以內に應募すべし 見通告者には五十錢の賞品を呈す △姓名は京城日報編輯局懸文藝係宛

汽車　京釜線（南行）　同（北行）　湖南線（南行）　同（北行）　京義線（北行）　同（南行）　京仁線　京元線（北行）　同（南行）

# 塚原卜傳

悟道軒圓玉口演

第百五席

塚原小太郎群集を押分けて前へ出ると小『拙者が飛入りで一番取る』と大きな聲で怒鳴つた、見物一同飛入りと聞いて見ると年若い武士が出たから『ワーッと聲を上げて○『お武家様確かり願ひます、稲妻を轉がしてお呉んなさい』と八方から聲を掛ける、稲妻之れを聞いて庄『ヤア對手は嫌はぬ誰でも來い、土俵の砂に埋めて呉れるわ』と力足を踏締めて土俵中央に突立つたる有様、行司と見えたる者其れへ來つて行『エヘ飛入りの方は貴方で……』小『ア、拙者だ』行『お名前は……』小『名前は何でも宜いから其方でつけて呉れ』行『ヘエ左様でございますか』小『飛入りだから蛤でも鶯でも何んでも構はぬ』行司も態ろいた、人を馬鹿にした武士あるものと思ひ行『それでは神田川神社の境内でございますから神田川といたしませう』小『ア、結構だ、神田川なら鰻の本場だ』見物一同、吉『源兵衛さん、アノお武士は神田川と名をつけましたぜ』見た處ろは大して剛さうでもないがいやに沈着いて居ますね源『左様ですね之れは何んにしても面白い取組だ』と見て居る、其中に塚原小太郎衣服を手早く脱いで〆込を借り受け、充分に締めて土俵の上へ上つて來た、稲妻が見ると年頃廿六七、色の白い、中肉中脊の美男子だから心中で笑つて庄『之は大方都下りの若武士生兵法に柔術でも習て居るを鼻に掛け俺を仆さうといふ心算で出て來たのだらうが伊豆一圓に隠れのねエ荒熊の弟分で稲妻の庄太だ、柔術も體術も糞を食へ、一掴みに取挫いで土俵の土を舐させて呉れるから左う思へ』と口には出さぬが冷笑つて庄『サア御若いの、お前さんが飛入りで私と相撲を取んなさるのか、私は稲妻の庄太といふ少しは世間で知られた力士だ、斷つて置くが土俵は戰場、假令投げ殺されても苦情はいへねエものだが承知だらうな』小『其れは承知の上の事、貴様の方でもまた拙者に投殺され蹴殺されても決して苦情はいふまいな念のため斷り置くぞ』庄『洒落臭エ事を言ひなさんな、素人のお前に投殺されちやア先祖の宿禰さまに申譯がねエ、サア其舌の根の乾かねエ内、何處からでも組んで來い』小『宜いか行くぞ』行『待つた〱見合て〱双方の呼吸を合せませう』庄『呼吸も糸瓜もねエ早く來い』小『心得た』立上つた兩人、土俵中央へ走り寄つて、ムンヅと組んだ、稲妻は只一挫ぎと、双の腕に力を籠めて、グイツと押し倒さんと一氣に掛るが小太郎は體術で固めた身體だからビクともしない、稲妻に組ましたまゝ土俵の眞中へ突立つて居る、稲妻焦つて押せども突けども動かばこそ、大勢の見物ドッと聲を揚げ○『ヤア飛入りエライぞ、神田川剛いぞ確かりやれ〱』と騒いで居る、其中稲妻益々焦つて双の腕に力を籠めて小太郎の褌を執りグイツと吊上げて腕の上まで持つて來る、小太郎の足が土俵を放れて三四寸上つた、見物一同氣を揉んで○『ア、不可ない飛入の足が上つた、早く足を下へ降さなければ不可ねエ早く〱』といつて居るが此方はさうでない、吊上げた事は吊上げたが稲妻小太郎を持出す事が出來ない何故ならば土俵の外へ持出すまでに小太郎の足が段々上つて了ひに腕の所まで來る、手を放せば胸板を蹴破られるそうかといつていつまで吊上げて居る譯には往かぬから之れは大變だと心中大に驚ろき一つ所をグル〱廻つて居る、其中手が勞れて來たから吊上げた小太郎を向ふへ投げやうと満身の力を籠めて、エイツと一聲ポーンと投げた途端に小太郎の足が股へ入つて投げられる拍子に杓つたから堪らない稲妻庄太圖頭倒と地響打つて土俵の外へ轉げ落ち、投げた筈の小太郎ポーンと宙で立つて土俵の上に突立つた。


京城明治町二丁目　入院随意　胃腸病院　院主　佐々木杏造　電話一六五九番


六月十五日九星　舊五月七日癸巳　木命七白赤西開大安

▲七赤●不撓の事有日新事見合南方は吉……　▲八白●……　▲九紫●……　▲一白●……　▲二黒●……　▲三碧●……　▲四緑●……　▲五黄●……　▲六白●……

## 演藝案内

### 大正館
櫻井町　電話八七三　日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店

○當る十四日より新寫眞提供　△英國ウイルバーカー會社傑作　○探偵活劇『古城の怪事』全四巻　○舊劇『通力太郎』全三巻　○新派大悲劇『手向の曲』全四巻　[illegible]

### 有樂館
東京小林商會滿州一手代理店　米國ユニヴァーサル會社特約店　早川演藝部直營活動寫眞常設館　電話（新）五六三番

△當十一日より公開（全四回）　○社會活劇『爪一つ』全五巻　○舊劇『二腰の男』全二巻　○新派悲劇『偏利』全四巻　[illegible]

### 浪花館
明治町二丁目　電話二六〇番

◎六月九日より開演　△京阪落語々樂會一行　▲落語物まね（遊玉）▲落語音曲（遊生）▲落語手踊（小遊）▲浪花節（花輔）▲落語手踊（右圓）三（▲落語、音曲（幸二）▲落語手踊（突水）戸黄門（幸二）▲大切喜劇（座員惣出）

### 黄金館
天然色活動寫眞株式會社京城釜山一手代理店　電話二六三七　二二六六

●當る六月十四日より特別大々興行　●劇『歌姫』　●米國ユニヴァーサル社作　▲泰西滑稽『拳鬪』　[illegible]

▲術劇『怪天丸』三百八十呎　▲第七回『ミラの秘密』全六巻提供　[illegible]

### いがん病
多年の難症も奇薬發見により全治　幸福を得たる實驗説明書を二錢切手封入申込次第無代詳細説明　播磨國明石郡相生町　森本家本邸

周易　介石堂　明治町二丁目　岡村介石

東洋捕鯨株式會社特約販賣店　鯨問屋　香月商店　京城府明治町二丁目四八　（振替口座京城四八四六番）◎尾羽毛皮各種著荷

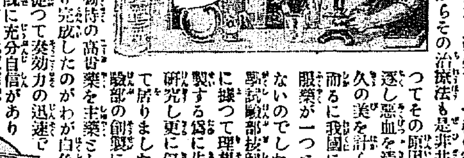
# 色を白くするにはこれ以上の方法はない

## 白色浄血剤ベーリン

■ニキビ、そばかすをとり色白くなる■近代醫學が完成した唯一の内服薬

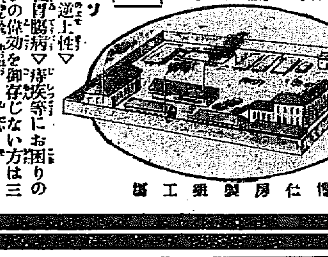
ニキビやそばかすをとり色を白くするといふ事は所謂お洒落や單なる見榮ではありません。近頃では銀行や會社でも容貌の餘りに醜い者は接する人に不快な感じを與へその上に自然一種の僻みを持つてゐますので決して採用しなくなりました。諸子は先づその色黒やニキビの顔を速に治さねばなりません。がニキビやそばかすは決して單なる外面のみの疾患ではなくて多くは體内消化機能の異常から發生する一種の毒素の作用なのですからその治療法も是非共適當な内服薬に依つてその原因たる體内毒素を驅逐し悪血を淸浄めて根本的に永久の美を計らねばなりません。而るに我國には從來この種の内服薬が一つとして完成されてゐないのでした。其處で博仁房化學試驗部技師薬學者はこの學説に據つて理想的白色浄血剤を創製する爲に先づ我國人の食物を研究し更に氣候體質等を研究して居りましたが遂に斯る斷じて他の模倣を許さない獨特の高貴薬を主薬として最新式の巧妙な化學構成法により完成したのがわが白色浄血剤ベーリンなのであります。從つて奏効力の迅速で確實なことには既に充分自信がありますが更に最も確實な實驗證明として過去數年間の試薬提供に依つて社會各階級に亙りその反響が意外に著しく禮状の如きは數万通の多きに達してゐるのを見ても明かな事實であります。本房は今も尚

博仁房化學試驗部



## 試薬大提供

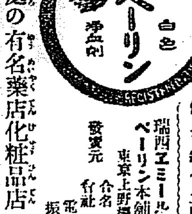
を續けて居ります。▽ニキビ▽ソバカス▽色黒▽赤鼻▽脂肪顔▽逆上性▽ヌケ毛▽慢性リウマチス▽慢性胃腸病▽痔疾等にお困りの方で、まだ白色浄血剤ベーリンの偉効を御存じない方は三十五錢丈け御送附あれば「化學的新治療法」を無代で添へて着金次第送薬致します。坊間の模倣剤に欺かれても決して絶望するには當りません。一日も早く申込んで本剤の偉効に依り生れ變つたやうな靑春美を輝かし給へ。諸子の榮ある未來はその美貌から生れるのであります。



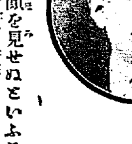
博仁房製薬工場

藥價　四十五錠入六十錢　九十錠入壹圓　二百錠入二圓　三百卅錠入三圓

瑞西エミール會社製薬輸入元　ベーリン本舗　薬種貿易　東京上野櫻木町　發賣元　合名會社　博仁房　電話下谷二八八一番　振替東京七〇六〇番




全國到處の有名薬店化粧品店にあり



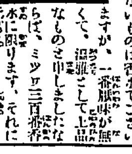
# 化粧の準備

道具を一とほり揃へ置くこと　手早く手際よく化粧すること

河合武雄談　（ミツワ文庫七、六）

良人に素顔を見せぬといふことは、昔から婦人の嗜みの一つとされてありましたくらゐで、日毎のお化粧は御婦人にとりまして、是非とも必要なことでございますが、このお化粧をする時間と申せば大概朝でございます。ところが朝は御飯の仕度から、室内のお掃除その他いろ〱の仕事がありまして御婦人の一番忙しい時でございますから、平素からその心で、手早く而も手際よくお化粧の施せるやうに、よく慣れて置くことが肝腎でございます。同時に道具を一とほり揃へて置きませんと、つい億劫になつたり、手間がとれたりしますから、鏡臺、手鏡、櫛のいろ〱、油、白粉、白粉刷毛、白粉とき皿、小盥などを取り揃へて置くことが必要でございます。この中で鏡は婦人の魂とまで言ひ傳へられて居るくらゐでございますから、別段贅澤なものでなくとも、物を正しく映すだけの品を選ぶ必要はございませんが、物を正しく映すだけの品を選ぶことは、お化粧の出來不出來にも影響することでございますから、最も大切なことでございます。しかしいかに、お化粧を手早くすることに慣れましても、道具が完全に揃つて居りましても、化粧の基礎となる、一番肝腎な地肌が、充分に整つて居りませんでは、決して自由自在に、水際立つたお化粧の施せるものではありません。それなら、思ひの儘にお化粧の施せる立派な肌膚に仕上げるには、どうしたら宜しいかと申せば、毎朝の洗顔、毎日の入浴の度に完全な理想の洗料として有名な、ミツワ石鹸を用ひて、肌膚を親切に洗ひ清めるに限ります。専門家に伺ひますと、このミツワ石鹸は、日本人の使ふ石鹸は、日本人の肌膚に適するものでなければならぬといふところから、先づ日本人の肌膚の素質を、學理から研究した上で、是にしつくり適ひますやうに精製されましたものでございまして、この石鹸を用ひますと、汚垢は氣持のよい程すつかり落ちて、清潔になり、皮膚の營養を助け機能は健かになつて、自分の肌ながらつく〱見惚れる程、滑らかにつやつやとなります。●ミツワ石鹸をお用ひになりましたらば、濕氣をよく拭きました後、芳香健膚薬のミツワ雪の華を塗つて、あとをそつと拭つて置きますと、一しほ肌膚は整つて、思ひ通りの美しいお化粧が施せます。

▲村田正雄曰く　おひ〱暑さに向ひまして身體が汗ばんだりしますにつれ、一日もなくてならないものは香水でございますが、一番臙味が無くて、温雅として上品なものと申しましたならば、ミツワ三百番香水に限ります。それに此香水には、種類が六つもありまして、一つ〱に見本の小瓶さへありますから、試して見ました上で、自分の好みに適つたのを求めることの出來る便宜があります。



▲發賣品目録進呈　東京橋町　丸見屋商店▼


醫學士 小山田 論編　家庭治療法　四六版三百頁
本書は日常罹り易き疾病の原因症狀等を平易に説き、家庭に於て施し得る治療法を丁寧に敎へ、醫師にかゝるまでの親切な相談相手となるものである。定價金五拾錢。但其半額（郵券代用不苦）を添へ御申込あれば一冊進呈す。東京日本橋區橘町丸見屋商店（振替東京七一〇番）

電話二一七七番　京城（壽座隣）　耳鼻咽喉科　山田　歯科　福田　醫院

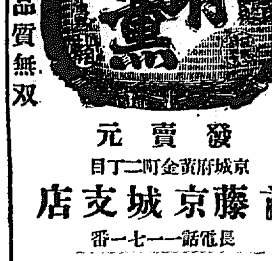
製造元とのやくそくで割の安い品そろひの　砂糖、麥粉、莨、金巾、燐寸、石油、洋燭、罐詰、紙、乾物、罐詰、ビール、サイダー、葡萄酒、清酒、醤油、澱粉、足袋、其他日鮮人向雜貨食料品　大おしろ店　仁川本町　河野本店　電話二八一一番　振替京城二番

外科花柳病　内科婦人病　入院随意　京城本町五丁目稲荷座前　醫學士　齋藤剪　醫士　齋藤豊次　大和病院　電話二〇一二番

タカヂアスターゼ
タカヂアスターゼは高峰博士發見の方式に據り本會社工場に於て製出せるものにして胃腸疾患に對する唯一の特効剤なり
外國に在りては同一の方式に依り有名なるパークデビス社が北米及英國所在の工場に於て製造し歐米各國に之を供給せり
タカヂアスターゼは已に十數ヶ年來世界各國の醫學者に依り實驗的に使用せられ其効力を確認せられたるものなり
醫藥としての最大要素は多數醫學者の實驗成績が効用の論理と合致し使用者をして何等の顧念を挿む要なからしむる者なるに在り
本劑の類似品は往々として世に出ることあれども其品質效力を保證するものにあらず。醫學者實驗報告集無代郵呈す
東京室町　三共株式會社

痔疾専門　入院随意　京城明治町二丁目本町より入る中程（電話二〇二番）　京城　久枝肛門病院

醇良無双清酒　衛生無害品質無双


發賣元　京城府黄金町二丁目　首藤京城支店　電話長一一七一番
釜山幸町　首藤釜山支店　電話長三四三番

資本金參百萬圓　明治三十八年設立
當銀行ハ預金、貸金、爲替等ノ一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通壹丁目十四番地　株式會社　漢城銀行
長　男爵　李允用　専務取締役　韓相龍　支配人　石鎭衡　電話長六〇一番
支店　水原、平壤、大田、開城、南大門、釜山　出張所　鍾路、東幕

第五版

# 京城日報

六月十四日朝刊
(朝夕刊を併せて八頁)

本紙定價　壹部參錢●壹ヶ月七拾五錢●郵送料…
廣告料金　…
發行兼編輯人　奥田山叙
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　京城日報社

仁川期米
△十三日後場
大阪前止め二十五圓七十五錢後… 十八錢九錢八十九錢八錢九錢八錢
△先限一節二十二圓八十五錢九錢
△中限一節二十三圓十錢二節十錢
十三日の八月限
後場　寄付　止値　高値　安値
二十二圓八十五錢　二十二圓八十七錢　二十二圓九十錢　二十二圓八十六錢
二十二圓八十八錢　二十二圓八十七錢

## 京城日報

# 佛國戰線の形勢

去三月二十一日、獨逸軍佛白戰線に大攻勢を示してより以來、將に九仞に垂んとするも、未だ其歸結を見ずして今後如何なる新局面を開き來るべきか何人も逆睹する能はざる所なり。初め三月下旬獨逸攻擊を開始し、爭鬪數日にして一たび踏留り、四月中復た活躍を試みたれども格別の効果なくして已み、去月二十七日に及びて又復大攻進を開始し遂に衝いてソンム河に達す。然れども昨今其進勢を見ざるのみならず、或は他の方面より攻進するやも圖られざる氣勢ありと稱す。之を要するに佛國戰線に於ける戰鬪は今猶ほ半ばにして、其歸結を見るまでには多くの時日を要するものと認めざるべからず。

當初獨軍大攻勢を取りて進むや世間或は獨逸の目的は英佛兩軍を離間して其連絡を失はしむるにありと爲し、或は敵意巴里を攻略するにありと爲し、或は獨逸は英軍を海岸に壓迫して其降服を餘儀なくせしめんことを企てたりと爲し、其他種々の推測を試みたれども、吾人を以て見れば戰爭は勝つことを以て目的と爲す、獨逸にして若し勝たば、以上三者は悉く彼の意のまゝに實現すべく、此度の戰鬪にして若し今日のまゝにて終らば、敵は何等の効果を收めずして已むべく、若し又英佛軍にして其敵に打ち勝たば、獨逸は一敗地に塗れて復た爲すある能はざるべし、戰はざれば則ち已む、苟も戰ふ以上は必ずや勝たざるべからず、英佛軍亦此意氣あるを要するや言を待たざるなり。

熟ら去三月以來の經過を見るに敵軍とても必ずしも一定の目的の爲めに動くものにあらずして、只英佛軍の虛を窺うて其弱點に乘じ奇功を萬一に貪るもののみ、固と是れ戰爭なり、敵は我味方の虛實を探るは勿論、我亦敵の虛實の措置を詳かにして我自ら其形を制するの工夫なかるべからず、然るに今日のところにては、敵のみ我虛に乘じて來り、我より敵の弱點を衝くの快捷を傳へざるは、吾人の甚だ遺憾とするところなれども、一たび受け身となりては、之を盛り返すは容易の業にあらず、敵の出處進措を偵察するとも亦益々不便なるべし、乃ち過去の事は已を得ずとして、今後は我味方たる英佛軍も自ら攻勢を取りて、敵を制するの方策を取り、此不利不便に敵に與ふるの工夫なかるべからず大凡戰鬪に於て受け身となる程不便なるはなく、兵家の所謂先ずれば人を制し後るれば人に制せらるゝとは此邊の事を指すものに外ならずして、過去に於て英佛軍に不利不便ありしは、一として此の爲めならざるは無し、或は獨軍優勢なる爲めに之を如何ともする能はずと爲すものあれども、敵は獨逸一國なり、味方は英佛軍の外に北米合衆國軍の日に日に來り加はるあり、伊太利白耳義軍も亦之を助くるあり、斯くて猶ほ我味方に比して敵み優勢なりと爲すは甚だ解すべからざるの事ならずや。

# 襟帶集に對する所感 (上)

圓覺寺管長　釋宗演

○人には色々の道樂のあるもので詩文書畫の高雅、茶の湯、生花、和歌、俳句の風流、さては圍棊、將棋、音曲、舞踏の技藝より、甚だしきは、花を折り柳に攀ると云ふやうな、末々に至るまで、皆道樂の二字に網羅されて居て、其趣味の多種多樣なる、其領域の複雜限りなき、實に人生を或る一面より見れば、人間世界卽ち道樂世界と云つてもよい程である。

○吾が𥶡峰居士の道樂は、其那邊にあるであらうか、ソハ衲の云ふ迄もなく、筆の香を嗅ぎ、紙の色を愛するにあるので、殊に古今東西の古書を收拾するの道樂に至つては、殆んど彼の食色を好むものゝ、夫よりも甚しいものがあつて、其が今は全く古人の所謂、佳癖をなしてゐて、又その耽溺の深さは、病已に膏肓に入ると云ふべき程で、陽明の五溺も、居士に比しては、尙一段の遜色を見るのである。其居士の耽溺の痕跡や、佳癖の消息やは、平生の談話文章の上にも、明々歷々たるものがあるが、殊に代表的に、夫れの表現されるものは『成賢堂叢書』に於てである。今や其叢書は、年々歲々刊し去り、刊し來つて、遂に十一篇である。

○蓋し吾邦の宋學の光は、鎌倉時代に發し、室町時代に至つて、殆んど沖天の勢を呈した。更に德川時代に至つては、其光彩を集めて、大成したるかの觀がある。斯の如く宋學をして吾邦に盛大ならしめたる者は、當時禪僧の功與つて、其多きにある事は、今更喚々するまでもない事である。

# 獨逸の產業並に商權擴張策 (三)

賀田直治

獨逸の將來に關する管見 (三)

獨逸若し此の目的を達するを得ずんば、不測の變は戰線よりも國內に於て、保し難き場合あらん。要するに今回の大決戰の結果が卽ち本戰爭の運命を司るものと謂ふべし。聯合國としては永遠の平和を期する爲には、あらゆる努力を以て獨逸の軍國主義を打破する次の致命傷を負はすことに努めざるべからず。是れ勿論戰線の上のみならず。外交上若くば獨逸の衛內策（例へば獨逸と墺匈との離間、露國の再興策其他）に就て、一致的努力を試むべし。是れ實に世界勝敗の岐るる重要事件にして、聯合國側は一層の奮發と決心とを要する次第なり。卽ち其爲には表面上の共同作戰のみならず、各自の利害を打棄て、眞に一身合體ならざるべからず。目下の如き表面は誠に共同一致なるも、內往々各自の利害に依り、利己的行動を採り若くば與國の共同利益的行動を妨ぐるが如き事情なきにあらずと雖も、尙絕望すべきにあらず、今回の如き難局に遭逢するに從ひ、眞の一致的決心を得べく聯合國に持久さるゝ丈、獨逸の不利となる事情多きを以て、其の間種々なる變動乘間の機を生ずべければなり。何づれにせよ、戰局旣に茲に至れる以上、最後まで戰ふの外なかるべし。此の際往々講和の聲を聞くべく如何なる動機に依り、何時實現するや保し難きも、現下の講和は名の如何に係らず獨逸の勝利にして、斯る姑息なる講和は再び戰禍を開くべし。要するに聯合國としては倆近協力して獨逸を持久的に弱らすまで、戰局を持續するにあらざれば、到底將來の危險を防ぐ能はざるべし。此際に於ける我が日本帝國の立場も亦大に考慮と決心とを要するものと信ず。

以上は主として、戰局に就ての觀測なるが、今後に於ける經濟戰は大に各國の間に開始せらるべきこと疑を容れず。獨逸產業は、敘上の如く旣に國民の自主的發達の根柢强く、非常の決心と準備とを有するを以て戰後の產業的發展は戰局の結果如何に關することなりと雖も、戰爭の持久に依り、國力と壯丁とを消耗せざる限りは多年の根柢に依り、且は戰時氣分を以て發達したる獨逸產業の膨脹及び商權の運動は、必ず目覺ましく强力なるものならん。今にして備へずんば、何を以て防止せん是亦此際舉國一致、非常の覺悟と準備とを必要とする所以にして、實に危急存亡の時機なりと信ず。(完)

# 並行線 (八)

瀧閑村

宜太郞に電報を打つたのは此時だつた、急を聞いて集つた門弟等が手分をして方々へ危篤を傳へた

淺い春の夕は、藥の香に滿ちた室內を早くも暗くした。七つになる光一の長女のよし子は氣味惡がつて此室へ入り得ないが、五つになる長男の護はつか〳〵と入つて來て、光一の膝に寄つた。

「お祖父ちやん、どうした?」

子供心にも白眼勝ちの祖父の顏を見ては眠つたとは思はなかつたのだらう、父の耳元で斯う訊いた。

「あゝ祖父ちやん病氣惡いのだから靜におしよ」

「病氣惡くちや可厭だ、お起きよ〳〵」

「あゝ今に快くなるよ、祖父さん病氣惡くちや護も可厭だねえ」と我兒を膝の上に抱いて光一は傍を向いた。

電燈か點いて、病人の顏はいと〳〵血の色を失つた。屢々シャイネストック型の呼吸が起つた。一同はハラ〳〵し乍ら、只息を潜めて見守るより外は無かつた。脈を診てゐた醫者は此時

「モゥ可けません。」と嚴かに宣告した。

一座は嵐の後の如く寂寞とした此寂寞は光一の長男の護を恐怖させたと見えて、護は大聲を擧げて泣出した、是に誘はれて堤を決つたやうに皆の眼から涙が迸つた。母も泣き、光一の妻のお村も泣いた。誰も此不思議なそして嚴も假借せぬ力の前には跪かない譯には行かなかつた。死の前には帝王も無い。乞食も無い、帝王の威を以てしても如何ともすべき術の無い嚴かな事實は皆の眼前に展かれた。

參集した人々は、枕を北に直して、枕許に線香を供へた。醫者は禮拜して、

「どうもお氣の毒でした。」と低く挨拶して歸つて行つた。

葬式に關する色々の事務が湧いた。光一も母も悲んでのみは居られなくなつた。

寺へ使を出す一方では、亡父の手箱から金襴箱を探さねばならなかつた。電燈の無い室には暗い洋燈が點された。家中明るくはなつたが、香烟と共に悲みの氣が一家を罩めた。

そこへ宜太郞からの返電が來たので、相續の上死亡の電報は打つ事を控へた。

「お葬式は何日にするだらう」

狹い玄關へ食卓を持出して、陣取つた一團の中で斯う云ふ質問を出したものがあつた。

「さア、何れ弟さんが歸つてからだらう」

「歸つてからと云ふと——朝鮮から、今夜出發しても明後日の晚か其次の朝で無くては著くまい」

「さうさ、日はどうだ」

暦を繰つて見ると明々後日は先負だが、お翌日は友引とあつた。

「友引ぢや可けない、光さんに相談して明後日か明々後日にしなけりやなるまい」

眠つた三人の子供は茶の間の隅に投出されてあつた。

杉浦元仲贈赤穗義士摸印譜賦短古一章以言謝

積水　長山忠意

君主已捐封沒。壯士扼腕恨填臆。臣在此兮仇尙存。一擊欲雪我君冤。肯綮探來君當瞑。臣等自此從泉路。嗚呼嗟、四十有七人。嘗膽臥薪未足倫。從容就死何壯烈。義膽儼然哭鬼神。當年死節長存志。一卷押印署名字。滿紙正氣凜吹籟。芸香珍重藏古寺。有人好古摸刻工。贋顆收得尺素中。我獲佳貺陳几案。焚香再拜嘆遺風。嗚呼武士鑑留千載。付與竹帛傳四海。

春　風　鳥　啼　千　種　恨　題三

料峭春寒雪未消。風吹玉屑忽飄飄。誰知萬物逃君力。不盡江邊翠柳條。

外勤社員採用　五六名

右年齡三十歲前後ニシテ身體强壯相當教育アル者志望者ハ履歷書携帶直接當社營業課ニ來談アリタシ

大正七年六月十四日

京城電氣株式會社

朝鮮法制研究會

縮刷　朝鮮法規提要

▲ポケット形一千餘頁
▲總クロース函入美本
▲定價二圓二十錢　送料八錢
▲特價一圓八十錢

(內容)　憲法、法例、官規、資格、恩給、文書、印鑑、地方行政、社寺、宗敎、兵事、敎育、衛生、警察、財務、土地、林野、河川、法務、產業、交通、電氣

▲本書は朝鮮に於ける現行法令の緊要なるものを悉く網羅せり

京城本町　大阪屋號書店　振替京城二五七三番

電鈴と乾電池

京城朝鮮銀行横　ヒオキ商會

朝鮮彙報

大正七年六月號　每月一回

道長官に對する長谷川總督訓示

共通法に就て　司法部長官　國分三亥

林野調查令要旨　農商工部長官　小原新三

國有地の紛糾　臨時土地調查局總務課長　和田一郎

朝鮮に於ける演習召集及簡閱點呼の實施　朝鮮軍參謀長　市川堅太郎

調查及研究　雜錄

取扱　京城本町　ウツボヤ書籍店　電話二五七番　振替京城二一三

蘭　賣買入札開始

六月十日より每日 (自午前九時至午後六時)

右精々勉强御取扱申候間多少に拘わず御出荷相成度此段廣告候也

釜山南海蘭絲商會　龍山出張所

最も經濟的滋養飲料

金牌受領　玄米精乳
ドクトル都築先生創製　米乳及玄米乳素

玄米乳素は牛乳練乳の如く腐敗の憂ひ毫もなく加味製乳法極めて簡單なるを以て旅行用携帶に便なり

地方よりの御注文に應ず　東京化學研究所代理店

京城北米倉町　玄米製乳舍　電話一五四七

新荷著

一＝價廉＋美優＋牢堅

益利の者用乘

ピース號　自轉車　並に附屬品一式

特約賣捌店

京城本町　釘本藤次郎本店　自轉車部　(電話二七四番　振替口座京城一五六番)

# 東洋拓殖會社新株募集

東洋拓殖株式會社新株提供

東洋拓殖株式會社は今回資本金を倍額に增加し貳千萬圓と爲し政府當局經營の大方針に則り其富源開發經濟的勢力の扶殖に力を注ぐと同時に他方に於て會社の利益を增進しその基礎の確立を圖らんとせり。

會社法の改正に伴ひ他の有利なる移民拓殖事業會社の株式社債等を引受るの特權を獲得し大に滿蒙方面は素より南洋南米等未開の地に向て文明の利刄を加へ會社大發展の礎を築くに至れるは單に同社の幸慶のみならず正に國家として祝福すべき一大慶事なりとす。

同社の今期利益は合計百六拾四萬圓にして資本金に對し一割六分四厘に當り此內九拾八萬五千圓を諸償却として社內に保留し僅々五拾貳萬五千圓を株主に配當したるものにして會社內容の堅實なる他に比類稀なるべし。

如斯優良なる成績を舉げつゝあるを以て次期に於ける八朱の株主配當は間違なかるべく(附國發行の東拓會社の現狀及將來參照)且つ本社の性質たるや土地拓殖會社に更に勸業銀行、興業銀行、及び農工銀行、の特色を加味したるものにしてその手腕は之を八方に延ばすを得る蓋し本社獨特の武器なりとす。

如此前途を有し嚴重なる政府の保護監督の下に健全なる發達を爲し來りたる同社の新株式を左記の條件により最低價に提供せんとす希くば速に御申込あらんことを。

大正七年六月

大阪株式現物團
東京株式現物團
東京株式現物團

追て同社の實況、事業の內容、今後の發業狀態等は特別發行の「東洋拓殖株式會社の現狀及將來」なる印刷物に詳記致置き候に付御申込次第御送附可致候

募集要項

一 募集株數　六萬株
一 募集金額　金參百萬圓
一 申込價格　壹株ニ付額面超過額金拾圓以上 (申込證ニハ額面ヲ包含セザル金額ヲ記入スルモノトシ單位ヲ拾錢トス)
一 申込株數單位　拾株トス (拾壹株乃至拾九株等ノ端數ヲ附セザル事)
一 申込證據金　壹株ニ付金參圓
一 確定證據金　壹株ニ付金五圓 (申込證據金併算大正七年七月一日限拂込)
一 申込期限　大正七年六月二十日正午限 (但シ期日前ト雖モ申込ヲ締切ル事アルベシ)
一 募入決定方法 (申込價格最高ヨリ順次募入シ同一價額ノモノハ按分比例ニヨル但シ端數ヲ生ズル時ハ適宜之ヲ取捨ス)
一 第一回株金拂込期日　大正七年七月三十一日 (一株ニ付金拾貳圓五拾錢)
一 額面超過金拂込期日　大正七年七月三十一日

申込取扱所

大阪市東區本町二丁目　株式會社野村商店
大阪市西區阿波座中通一丁目　高木又次郎商店
大阪市東區今橋二丁目　竹原友三郎商店
大阪市東區北久太郎町三丁目　黑川幸七商店
東京市日本橋區兜町　山一合資會社
仝　茅場町　角丸商會
仝　青物町　山叶商會
仝　坂本町　紅葉屋商會
東京市日本橋區南茅場町　織田商會
仝　坂本町　望月合資會社
仝　南波禮吉商店
仝　本材木町　山中清兵衛商店
仝　川北商店
仝　兜町　帝國證券信託株式會社
朝鮮京城　朝鮮銀行
滿州大連　朝鮮銀行支店
滿州奉天　朝鮮銀行支店

## ○獨紙の亞細亞論

寺内首相の英紙デーリー、メール記者に語りたる處に關し北獨逸新報は「英國の希望する處は亞細亞に對し再び大政策を執る事に依りて獨逸を窮地に陷れんとするにある可し、獨逸は歐洲の事業を完成せる後東洋に於て新勢力に對抗せざる可らず」と論せり(倫敦電報)

## ○英米新協約批准期

外務次官ロバートセシル卿は英國下院に於て述べて曰く英米軍事協約は近く批准さる可しと(桑港電報)

## ○米國と自衛的同盟

大統領ウキルソン氏は墨國新聞記者に對し演說を試みて曰く全米大陸國民は自衛的同盟を爲す可しと(桑港電報)

## ○紐育市內消燈實施

紐育市城內の海岸遊樂地の燈火、大通の電燈廣告等は中止され且つ各種物の窓は窓掛を以て暗くする事となれり此命令には何等の說明も附加せられず(倫敦電報)

## 親獨主義の東漸
### デーリー、メール通信員の極東觀

在東京英紙デーリー、メール通信員六月一日附報道に曰く哈爾賓以東の親獨的過激主義は東漸して當さに哈爾賓を通過し滿蒙に及ばんとす哥薩克の主將セミョノフは最早是れを遮斷するに由無く日本は此形勢を默過する事能はざるべし信ず可き情報を基礎として信ずる處に據れば極東は間も無く戲曲的大演壇たる可しと(倫敦電報)

## ○セ軍過激派軍擊退

既電の如くセ軍は六日夜より活動を開始しベルカにありし三千の過激派軍を擊退せしもオノン河は尙敵の勢力中にあり鐵橋は全部破壞せられし爲め修繕容易ならずセ軍は船橋を架設せんと目下ボルズヤに於て渡船建造中なり(長春特電)

## ○小口落禁止實施期

政府は愈小口落禁止に關する勅令を發布する事に決し、米穀取引に關しては七月一日より株式に關しては八月一日より實施さる可し(東京特電)

## ○江庸氏通過

支那留學生監督江庸氏は豫定を變更し十三日午後六時半安東發列車にて南下せり(安東特電)

## ○辭令 十三日左記の通り

補ありたり(東京特電)

第二艦隊司令官 海軍少將 山路一善

免本職馬公要港部司令官 海軍々令部參謀 海軍少將 森山慶三郎

免本職補第三艦隊司令官

## ○阪谷男一行視察

阪谷男一行は十三日鞍山店製鐵所を視察せり(奉天特電)

## ○黑板博士通過

黑板博士は十三日朝來安商に午前十時半發列車にて奉天へ向け出發せり(安東特電)

## ○下村民政長官

臺灣民政長官下村宏氏は十三日朝大阪商船香港丸にて門司上陸同午前十時四十分發熊本に向へり(門司特電)

## ○隈部總長鐵嶺行

關東都督府警務總長隈部少將は十三日奉天發鐵嶺に向へり(奉天特電)

## ○戰史旅行團消息

金谷少將の統率せる參謀本部戰史旅行團一行二十一名は十四日朝十時半本溪湖より來奉の豫定なり(奉天特電)

## ○加藤海軍中將

加藤海軍中將は十三日夜內地に向け出發せり(釜山特電)

## ○林長民氏通過

前支那司法總長林長民氏は十三日夜釜山通過北行せり(釜山特電)

## ◎慶南の模範林

慶尙南道東萊郡長安面所在長安山國有林四百七十二町步餘は往時封山にして相當林相を成せしも濫伐の結果殆ど草生地に化し諸所に濶葉樹類の切株を存するに過ぎざりしが大正三年十月李宜銖外六百五十八名の地元民之が造林貸付を受け組合組織に依り主として稚樹保育に全力を注ぎ三名の山林監守を置き又組合と雖も濫りに下草落葉の採取を禁じ境界線及び稚樹疎生地には擬胡藤約一萬本を補植する等にて極力造林の完成を期したり而して貸付當初に於ては組合員中には本事業が何等の利益なきものとし其半數以上は脫退するものすら生じたりしが今やアカマツ、クヌギ、ナラ、ケヤキ、ヤマザクラ等の稚樹の萌芽生長旺盛にして適度の鬱閉を保ち樹高三尺乃至一丈五尺に及び樹林下には落葉堆積し今後五箇年を出ずして伐採に適するものあるべしと爲めに數年前迄は水源涸渇して畑を爲さんとするの止むなきに至りしが今や流水滾々として四時竭くるなく灌水自在となり畑を畓となしたるもの約五町步に達し漸次其の面積を擴大しつゝあり一般人民は今や水源涵養上森林の効果著しく之が造成の極めて必要なることを感知するに至れるが本林の如きは實に植林獎勵上好個の模範と稱すべし

## ◎京畿春蠶豫想

京畿春蠶豫想につき十二日其の筋の發表に依れば掃立は四月二十八日より開始し五月二十七日を以て終了し掃立總數は三萬四千九百二十三枚なり而して蠶兒發育の狀況は發生稍々齊一を缺きたるも經過順調にして良好なり桑葉の狀況、本春嚴寒の害を被り樹枯の枯落を生じ桑葉の伸長亦遲緩の感ありしが四月中旬以降天候順調降雨適潤なりし爲め伸長良好なりしも一面蠶兒の著しく好況なりし結果多少の不足を見るべき見込なり收繭は九千三百石を得る豫想にして前より約八百六十石卽ち一割分增收の豫想なり

◇新補三海軍中將 海軍將官會議々員東伏見宮依仁親王殿下(右) 第二艦隊司令長官山屋他人氏(中) 海軍々令部次長竹下勇氏(左)

## ◎內地行滯貨

六月十日現在朝鮮內地行滯貨本州行二萬一千百十噸九州行二千二百五十八噸合計二萬三千三百六十八噸にして前旬に比し千十四噸減少せり其內譯左の如し

| | 本州行 | 九州行 |
|---|---|---|
| 一、各驛滯貨 | | |
| 二月中申込のもの | 五、〇九三 | 〇 |
| 三月中 | 二、二七二 | 〇 |
| 四月中 | 二、三八二 | 〇 |
| 五月中 | 六、三三一 | 六一二 |
| 六月中 | 二、三二九 | 一、一一七 |
| 小計 | 一八、四〇七 | 一、七一九 |
| 二、釜山棧橋滯貨 | 二、〇八一 | 四七六 |
| 三、線內輸送中のもの | 六二二 | 五三 |
| 合計 | 二一、一一〇 | 二、二五八 |

滯貨增加して關釜間及び山陽線輸送力は從前の通りなるも中部、東部管理局線行貨物下關に於て荷閊の爲め本月八日より十四日迄積取を停止せし爲十五日以後右管內行は一日二百五十噸に制限せり

## ◎電燈値上問題

京城電氣會社より十燭光並びに十六燭光點燈料各十錢方値上認可の申請を遞信當局に致し居る事は旣報の如く該問題に對し當局にては目下調査中なるが某筋より聞く所によるに何分その燃料石炭の暴騰甚しく約八圓なりしものが一噸十三圓八十錢に値上げせらるゝため會社の失ふ所は一箇年約八萬圓に達する由なれど尙ほ電燈料收入として採算すれば會社の利益は僅々年九分の配當を下る事なきに付き此の際電燈料の引上を行ひて瓦斯電車等の收入不足を補はんとする如きは穩當ならずとの意見有力なるものゝ如く多分値上認可は困難ならんと

## ◎大阪財界便り

▲地方の態度 各地に於ける電氣會社の點燈料値上問題は夙に唱へられ居れるも目下の所未だ公の申請を當局に提出し來りしものなきも何れも京電値上申請の形勢を觀望しつゝあるものゝ如しと

▲本船界は好況 對米船舶の提供より船腹の不足は我海運界をして昨年九月の船舶管理法發布前の好況を再現するに至りたる結果木造船も亦好況を呈し昨今にては鐵船の不足による騰貴は木造船の需要旺盛を見るに至り木造船の船價亦著しく千五百噸內外のものにて噸當り三百二十圓內外を唱へ居れるも普通船は却つて僅少にして不足の狀態を呈しつゝあり(大阪支局)

▲支那の電氣事業 支那に於ける電氣事業は未だ微々として振はず支那人直接の投資は僅少にして强ひて之を擧ぐれば京兆華商電燈公司四百萬圓、鎭慶濟公司二百萬圓、廣東電力有限公司二百萬圓等にして其他は外國人の投資に係るもの多き現狀なり而して支那に於ける電氣事業投資總額は三千八百六十六萬圓を算し其の內容は電氣電話事業五百十萬圓電氣供給事業二千五百八十萬圓電氣鐵道及電燈事業七百七十萬圓にして投資內容は日本六百萬圓(日支合辦を含む靑島旅順の官營を除く)露國六十萬圓英國千四百十萬圓(上海工部局資本金全部を含む)獨逸六十萬圓佛國百七十萬圓等なるが最近我國より支那に向つて電氣機械及び機具の輸出漸く增加したる實績より顧みるに於ては我國の支那に對する電氣事業發展は尙多大の餘地あるものと見るを得べし

▲銅價暴落影響 昨年九月米國の銅相場を二十三仙半に制限公定したる以來倫敦標準銅相場は百十磅を持續し本邦相場は八十圓臺より六十圓臺に下り特に米國は其公定相場を以て英佛への供給を獨占する事となり本邦の輸出は殆んど禁止の慘狀を來し各社皆影響を免れざるが古河住友藤田の如きは其影響少なきも配當率の高き久原鑛業の利益激減に因る三割五分維持難を始め電氣分銅明治製煉其他東京方面の電銅會社は皆甚大の影響を被り事務縮少の外なき狀況なりと

▲久原の新計畫 久原鑛業會社の南洋部はタワオに於て今回カッチ材料たるマングローブ樹の樹皮よりタンニン酸並用藥用染料其他の製造計畫を樹て諸機械の据付を完了したる由なるが該マングローブ樹皮よりタンニン其他藥用染料等の製造はボルネオ西岸サンダカン、モルトンクダツ地方にて英國政府が補助の下に英人經營に係るバカオ會社あり多大の利益を收め居れるより邦人にて之を試みる者多々有りしが製造法秘密の爲め何れも失敗に歸したるを以て同社首腦部は事業に先立ち各々涉南研究する所あるべしと

## ◎別府土地信託に就て
### 多田次平氏の談

旣報の如く京城在住の多田次平氏の首唱發起に係る別府土地信託株式會社の創立事務は其後著々進捗し多田氏は朝鮮側起株取纏の爲め此程歸京中なるが要務を了へ次第十四、五日には出發阪神地方の株を取纏め東上の上愈々五千株公募の發表を爲す筈なりと右に就き同氏は語つて曰く同會社は抑も大同生命の廣岡氏の後援により目論見を立てるものにて既に創立中に第一區既成地坪二十六七圓にて賣却濟となり居れば土地經營としては成せる者は八九十圓にて放資繰約採算上稀れに有利なるものと謂ふ可く殊に右既成地に對し十五箇年間地租を免ぜらるゝ特典あり旁々早くも發起引受株にて滿株の盛況を呈せり朝鮮に於ける引受株主の主なる者は自分の外中村十郎、遠藤廣吉、新井虎太郎、小林藤右衛門其他の數氏なり

## ◎生繭取引狀況

十二日忠淸南道鳥致院に於ける生繭の取引狀態は道府に達せし電報左の如し(生繭一貫)特等百十三圓▲一等百十二圓卅錢▲二等八十七圓七十錢▲三等七十七圓六十錢▲四等六十圓五十錢

## ◎京畿普通校豫算

大正七年度京畿道公立普通學校歲入出豫算は歲入經常部六萬四千五百四十一圓臨時部十八萬一千九百五十二圓合計二十四萬六千四百九十三圓にして歲出經常部十九萬〇二十五圓同臨時部五萬六千四百六十八圓合計二十四萬六千四百九十三圓なりと

## ◎京城銀行出張所

京城銀行頭取中村再造氏より忠淸南道禮山郡禮山面に同行出張所設置の件申請中の處六月十二日附許可の指令ありたり

## ◎銀行支店許可

釜山慶南銀行に對し馬山府にその支店設置の件總督府より認可されたるが同銀行にては近く開業の豫定なる由

## ◎大田雜信

▲儒城川工事落成 大田郡儒城面儒城川は每年出水の度每に被害甚しき爲め儒

## ○廣東非常國會開院式

廣東にて十二日非常國會開院式を執行し出席議員は參議院議員六十一名衆議院議員百二十八名にて吳景濂氏首席に就き開會の辭を述べたり尙廣東にある議員數二百六十餘名なるが法定數に達せば正式の議事を開く可しと(上海特電)

## ○汕頭に軍艦派遣

海軍總司令は劉海軍總長より汕頭地方攻擊作戰上海陸協同の必要あるを以て速に軍艦を派遣す可き命令を受け司令部に各將校を召集し協議の結果差當り吳淞に在泊中の二艦を派遣するに決せり(上海特電)

## ○張懷芝氏天津到著

張懷芝氏は十二日天津に到著し曹銳氏の私邸に入り靳雲鵬氏も來會午餐を共にせるが張氏は近く上京の筈也(北京特電)

## ◎五月京城氣象概況

五月は街氣候稍順調を脫せずし[illegible]前月來氣溫引續き上昇し稍々初夏[illegible]十度四は例年に比し一度四低く共に[illegible]其の平均最低氣溫十度は恰かも平年に比し幾分減少するを常とする[illegible]二月以百耗九は却て之を超過する[illegible]日數十二以來明治四十二年と共に最少を示[illegible]一般に陰冷多雨に經過したり(京城測候所調査)

## ●命令航路補助金

▲四十五圓內外 [illegible]內外歐洲航路に於ては命令航路[illegible]居ることゝて非常に雜多のものなり[illegible]方針として[illegible]

## 人事消息

▲木村健夫氏(木浦商業會議所會頭) 十三日夜入京朝鮮ホテルへ ▲喜多又藏氏(日本棉花株式會社長) 同上 ▲西野惠之助氏(大倉組店員) 同上天眞樓へ ▲森岡民氏(釜山釀業家) 同上 ▲城崎神藏氏(滿鐵營業部販賣課長) 同上 ▲櫻井六佐太郎氏(兼二浦製鐵所販賣課長) 同上 ▲中野彌也氏(同製鐵所總務課長) 同上 ▲守田保太郎氏▲龍野勇氏(東京會社員) 同上 ▲北島保氏▲笠原謙次郎氏▲渡邊了氏(長崎三菱會社員) 同上巴城館へ ▲長谷部儀氏(憲兵大尉) 十三日夜退京 ▲北野三郎氏(支那天寶山鑛山技師) 夜退京北行

萬里長城　釋宗演

千里萬里城を築きて何かせん人のこゝろに關はらぬを

北京看月

北南なにを爭ふ大空の月の光りはくもらぬものを

四百餘州ひとまろかせの光にて處へだつる山川もなし

揚子江

三千里ゆるく流るゝ長江をいさのみほさん吾のをかはく

庶人の心うつすか大江を流ゆるくして水にごりたり

## ○百聞百種 各國の國民性

を見ると皆其趣を異にして居る「獨逸人は神样に盡すが如く佛蘭西人は妻を可愛るが如く英國人は妻を愛するが如く其の愛國心に又たる」と詩人ハイネが評したが如何にも穿つた適評と思ふ▲祖母を愛する事至らざる無く其好むがまゝに任せるのが獨逸で獨逸人は家の事となるを是が非でも遂行する佛人は妻を愛する如くを愛する時は熱狂的であるが一朝氣に喰ぬとなると忽ち追出して了ふ國に對する此くの如く或は民主或は革命などゝ云つて氣に喰はぬとなれば國王でも斷頭臺に上せる▲又天才的とも云へるが英人になると過失があれば許々として妻を論すが如く國を愛するにも極めて合理的である理窟で煎じ詰めた愛國とも云へるが一旦夫婦となつた以上如何なる事があらうとも相共に手を携へつゝ冷靜に道を踏んで而も溫かに進むのであるとは某名士の話


## 商業登記公告

京城十友合資會社社員藤富國太郎ハ大正七年五月參拾日其ノ持分全部ヲ京城府永樂町武丁目七拾五番地中野勇吉ニ讓渡シテ退社シ中野勇吉ハ之ヲ讓受ケ有限責任社員トシテ入社シタリ

右大正七年六月六日登記

商號「敷島寮」ノ使用者相浦アサエハ大正七年武月武拾日商號ヲ營業ト共ニ京城府旭町壹丁目武番地ノ壹浦本一儀ニ讓渡シ同人ハ之ヲ讓受ケ取得シタリ

右大正七年六月六日登記

朝鮮紡織株式會社監查役酒井戈次郎ハ大正七年六月壹日其ノ住所ヲ東京市牛込區若宮町武拾六番地ニ移轉シタリ

右大正七年六月八日登記

土佐紙株式會社監查役高根國平、井上作次郎、寶田通經ハ任期滿了ノ處大正七年五月參拾壹日重任シタリ

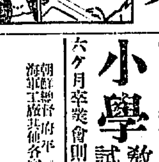
右大正七年六月拾日登記

商號「共和堂」ノ使用者權藤八大正六年五月武拾八日死亡ニ因リ京城府黃金町武丁目參拾五番地權藤熙穆相續ニ因リ之ヲ取得シタリ

右大正七年六月拾壹日登記

京城地方法院

## はんじ繪募集



問題　外出せんとする紳士の忘れたる物は何か

賞　金ペン附屬品付五百本提供 限る正解當選者一人に一本 スピー萬年筆

解答　ハガキに限る 大阪南區長堀橋筋二丁目スピー萬年筆發賣部宛 〆切六月廿日限 各員立會先着順に正解當選者に通知

方法　多年各發賣元の製品のみ製作致し居候弊工場今般各位の御勸めにより自家マーク品製作仕出し候に際し世の紳士學生諸君の御試用仰がん爲め前記募集仕り正解當選者の賞品として料金三錢切手十三枚送付者に郵送する事と致候間振つて御投稿あらん事を

スピー萬年筆

## ◎解雇廣告

家守 伊藤文之助

右使用の處今般都合により解雇候に付今後一切關係無之候也

京城黃金町三丁目二五五 諸戶安太郎

京城古市町 電話二七四六番 主 畑 六一

新瓶 舊瓶 畑硝子工場

弊工場特製人蔘エキス瓶に限る其他一般の御注文に可應候

## ◎小供募集

年齡十四歲ヨリ十六歲迄男子ニテ當地ニ確實ナル保證人ヲ有スル者希望ノ方ハ自筆履歷書携帶本人來店セラルベシ

京城 三越呉服店 庶務部

## ◎至急謹告◎

今回勸業債券月賦販賣會社が明治四十二年八月發布の內務省令第十號の懸賞類似其他射倖行爲取締規則に抵觸するものとの理由の基に本月七日東京市內七十餘名の營業者を召喚し七日以降は右營業を禁止すと各新聞紙の報ずる處なるが吾社經營の當業と帝國公債信託株式會社は全然其營業を異にし毫も關係無之候に付き御加入者各位に謹告仕候猶今後も引續き御申込相成度不相變御愛顧の程伏而奉願上候

大正七年六月十日

京城長谷川町五十八番地

帝國公債信託株式會社朝鮮支部

電話二五三四番・振替京城二〇一七番

## ▽酸素透熱療器▽ オキシデアテルミー

オキシデアテルミーは磁氣作用と熱電流の原理とを應用作製したる最も進步せる理學的療法器にして其一般的効力の循環の好適なる溫作用を起さしめ血液に良好なる肺の呼吸並に皮膚呼吸を盛にして自在に空氣中の酸素を攝取せしめ兼て血液の同化作用を完全にし酸化作用及新陳代謝を旺盛ならしむるが故に其結果として體溫の增加呼吸の深長を覺え次で安眠鎭痛解熱食慾の亢進兩便の快通活力の充實等疾病の治癒健康の增進に最も理想的なる反應を現はし自然に生理本能を回復して眞に根本的に疾病治療の任を全うす然も其効力の永久不變にして普通電氣の如く不快の刺戟なく使用の簡便なるは文明的治療器として敢て江湖に紹介するに足らん

定價金貳拾五圓　說明書進呈

東京市神田區表神保町十番地 オキシデアテルミー商會 電話本局一七八五 振替東京三九五一七番

## 小學教員試驗講義

立身の捷徑は先づ就職容易なる小學教員となるに限る全國唯一の小學教員專門學校たる本會は四萬の會員を有し大橋先生監修の下に親切敎授し受驗の便を與ふ正科一年 六ケ月卒業 會則申込次第進呈● 東京小石川區 帝國通信教育會

朝鮮總督府・鐵道局・陸軍工廠其他各官衙諸工場御指定品

◎金紙一號印 新高速度鋼

◎銀紙二號印 高級バイト用鋼(タングステン一五パーセント以上)

◎白紙 タガ子用楕圓鋼

◎青紙 道具用鋼

鑛山用品 虎印一級青紙 八角鋼

各種鋼一切 汽機汽罐 喞筒工具 在庫豐富(商報御申越次第進呈)

東京鋼材株式會社 東亞製鋼株式會社 中村式喞筒 製作發賣元 朝鮮總代理店

京城南大門外 電話一〇〇四番 一〇〇五番 中根商會

京城岡崎町 電話二六五番 中根工場

## 淫羊藿エキス

淫羊藿エキス 通稱三枝九葉草エキス 人蔘ニ優ル滋養强壯劑

主効 神經衰弱 腦病 胃腸病 貧血 ヒステリー 生殖器病 リウマチス 精力減退

定價 廿瓦入金壹圓 卅瓦入金壹圓五十錢 四十瓦入金壹圓九十錢 五十瓦入金貳圓三十錢

送料 內地二十錢 外地三十錢

全國一手販賣 合資會社 京城日報社代理部 朝鮮京城府大平通一丁目 電話長六〇九番 振替京城六三八番

京城特約店 山岸天佑堂

京城特約店 北島支店

…甚だしからず殊に本年三月以來は一般に例年に比し氣温高かりしが本月に入りては却て例年斯月に比し〇度六の低下を見たり更らに日を觀測し降水量の累年値は前月に之に亞ぎ風力は昨年及平年に比し大差なく暴風は一日及二十日に之…全月日照時數百九十五時は前年及び平年に比し約六十七時…明治四十一年の七五%と共に最多を示し…附近に移動性高氣壓並に低氣壓去來稍頻繁なりし爲め氣壓稍低く降水饒多にして日照を減じ陰鬱に天氣多く從つて氣温の昇騰顯著な…

本邦に於ける各命令航路の運賃…商船東洋の各命令會社にては是等の…中に在り右値上の程度に就ては…一般貨物の種類に依り…

▲一々に値上率を異にし調査の歩を進め居れるが當局の認…種々の參考書類を徴收して銳意…兩運賃の懸隔を接近せしむるといふが如き理由のみにては絕對に値上を認可せざる由なるも許可するに至るべし（東京）

# ●鶴の巣籠◇その曲にも人を泣かせる美しい鶴の恩愛

## 其子に對する心遣は見る眼も可憐しい

## 昌慶苑で 金網の周圍を莚で圍んで孵化をまつた

## ◇巣籠り中の丹頂の卵が壊れた

昌慶苑内の動物園の丹頂鶴は一箇月許り前から巣籠りをして夫婦替る代るでそれこそ燒野の雉子夜の鶴の熱烈な情愛籠めて

●卵を保護し 苑課でも見物人の喧噪を防ぐために金網の周圍を莚で圍んだりして雛鶴の孵化する日を今日か明日かと待つて居たが愈々孵化も間近くなつた數日前の事指しや大切の大切の

◇卵がどうした機にか壊れて了つて◇

獨り夫婦鶴のみならず係りの人達をして失望せしめた鶴は雌雄の情愛極めて濃やかなもので尺八などにも鶴の巣籠りと言つて嚠々として聽く人を泣かしめるやうな曲がある程であるがあの美しくも

●優しい鶴が愈々巣籠りを始めると柔順な性質が一變して萬一危害でも加へる者がある場合は鋭い嘴を揮ひ敢然として敵に向ふので巣籠り中は馴れた園丁さへ近づけない相である、雛鶴の孵るのは三十日か三十一日で多くは雄と雌とが生れるが

◇親鶴の雛を可愛がる事は俗に言ふ◇

子故の闇とでも言はうか其子に對する心遣ひは見る眼も可憐しい程で餌を與へる時などは最初親鶴が咽喉まで嚥り込んで半消化にしてから長い嘴を雛鶴の嘴の中に差し入れ口移しにして與へる更に感心なのは此の雛が成長して

●番になると若し途中で一方の雄が死んでも雌は節操を守つて他から雄を持つて來て同棲させても決して同化せないさうである

# ●就寢後電燈は可成消燈せよ

## 點火して置くのは結局需要家の損だ

遞信局電氣課長 岡本技師談

電燈需要家の中には夜就寢後に於ても電燈の必要なきに至つても之を消さぬ人が多いやうだ之は點火して置ても消して置ても會社に

●拂ふ料金に異りがないから點火して置た方が利益の樣な考を持て居るのであらう併し其實不要の點火は直接自分にも損のある事を御存じないのである、元來電燈の球には壽命と云つて三百時間とか五百時間とか其

●使用時間に自ら限りがある其程度を超すと電燈が暗くなつたり心線が切れたりするから新電球と取換なければならない即ち終夜點火して二箇月持つものなら不必要の時消す樣にすれば三月なり四月なり持つ譯だから需用家の

●電球代の負擔が輕くなる此事に考が及ばぬのだらう尚又此事は別としても不必要に電燈を點火すればそれだけ會社で燃料を消費する譯で其無益に費さるゝ經費は會社の損とは云ふもの丶結局

●電燈料金中に含まれて各需用家に課せられて居る譯だから此浪費がなかつたらそれだけ料金も低下して宜い譯になるそうすると會社の損は即ち需用家の損と云ふ事であつて且國家經濟の上から見て甚だ

●不利益な事であるどうかもう少し經濟思想を發達せしめ且德義心を高めさしたいものだ

# ●朝鮮南北の大旋風

## 密陽の降雹 被害十二萬圓

慶南密陽郡下東面地方に本月三日午後一時半頃降雹と共に大颶風あり夥しき被害ありたることは略報する所ありしが其の詳細を聽くに被害地域は松旨里、美田里、安台里、倫世里、三浪津、栗洞里等にして内地人死亡一名

●五庫倒壊したるを初めとして煙草乾燥倉庫四棟、三浪津消防機械倉庫一棟、安台鮮人の雜穀倉庫二棟等合計十二棟は何れも全壊、又内地人の倉庫一棟は半壊され損害約一千二百圓、此の他に麥の被害面積

●四百町歩に達し約五千石の減收と見て五萬圓の損失となるべく果樹類の被害は梨、苹果、桃等にして六十二町歩六萬貫の損害額四萬圓に達すべく苗木は桑百町歩三百萬本二萬圓の損失たるべく松苗三十町五千圓、蔬菜類は五町歩一千貫價一千圓、損失と見るべく合計十一萬二千七百圓の總損害なりと

## ▽定州の慘害 破損五十棟人畜無事

平北定州地方にては六月三日午後三時頃俄かに東北方より一大旋風起り忽ちに屋根を捲き剝がし家を倒さる、等慘澹たる光景を呈して十五分間の後止みしが其の爲め城外の内地人家屋一棟半壊され五戸九棟は

●大破損を來たし朝鮮人家屋一戸二棟倒壊され三十一戸四十八棟は破損するに至れり其の損額約二千二十圓なりしが幸に人畜には死傷なしと

# ●若い力士、元氣に相撲つて

## 賑うた京城中學の相撲部大會

京城中學校では十三日午後一時から校庭の土俵で校友會相撲部の大會を開いた各學年毎に横綱大關などを東西にあるので大錦や栃木山はざらに出て來る小さな附屬小學校の生徒迄が相當に何とか山と云ふ名を付けて出て來るのも面白い

◇四年以上の取組になると道がに力が這入つて油が乘つて來る殊に四年生の四人抜は勝々に勝負が決せず三人抜として漸く片付いたそれから中入後當日第一の呼物横綱の土俵入があると云ふので新降洋服の觀客の人氣を沸かす、之が又振つたもので畑山驍養成所の鶴門山事竹森君の

◇横綱振りは體格がいゝので美事なものだ、須彌事油□君の太刀持に鳥海山事上田君の露拂、行司は市川庄之助と云ふ役割で柔道の稽古帶を横綱に紙製の化粧廻しが風に吹かれてともすれば横綱の權威を無視しようとしたがそれでも前日から本と首つ引きで練習したにしては上手に土俵入の式をやつたのけた

◇五年生丈けは病氣や差支へで無い者の外は全部出て來た當の莊に月尾島が素人離れのした取口で喝采を博したり最後には五年養成所の取組同混合の五人抜などあり午後六時頃打出したが相撲の手も柔道の手もさらけ出して詐りも無く駆引もなく終始無邪氣に元氣に相撲つて運動好の校長を喜ばせた

呼び物の横綱土俵入り＝京城中學の相撲大會

# ●岸本氏收監

## 偽造手形行使

大阪辯護士界に知られたる岸本晉亮氏は裏書偽造の約束手形を情を知りつゝ使用せし爲め大阪地方裁判所にて取調べの上收監されたりと（大阪特電）

# ●紙幣偽造者捕縛さる

## 福岡山中の一團

福岡縣下の山中に根據を構へ二十二名の者十圓紙幣を偽造せし事發覺し主三名を除き悉く福岡署に捕縛さる（福岡電報）

# ●三菱熔鑛爐火入式

三菱製鐵所熔鑛爐火入式は十三日午後十時原田會長、堀專務、梅野所長其他三菱幹部連及び關係者等參列擧行せり（兼二浦特電）

# 東京大相撲と本社

## 愛讀者の興味を惹く懸賞

厚、千葉ヶ崎一行の東京大相撲は愈々十五日釜山上陸十六日より初日開場のことゝなれり、右に就き本社は一行が地方巡業中は各地に於いて番外お好みの好取組を出して觀覽者の興を添ふるは勿論、京城興行五日間は毎日幕内力士お好み又は幕下の決勝五人拔き或は飛付き五人拔き、初切等を出して盛況を添ふる外、五日間に於ける幕内優勝力士（横綱大關を除く）には本社より大形銀洋盃一組を贈りて各力士の健闘を促すべくこれと同時に銀盃受領優勝力士の豫想、例年春夏二回本場所の際行ひつゝある勝負豫想の懸賞を集等をなし的中者にそれぐ～賞與するところあるべし

# ●教學施設の爲 十萬圓

## 西宮辰馬氏の寄附

神戸西宮辰馬吉左衛門氏は眞宗興正寺派教學施設の爲め今回十萬圓を寄附せり（神戸電報）

# ●七尾疑獄後報

## 商法違反にて收監

既報能登七尾大疑獄にて七尾商工銀行頭取樋爪讓太郎、同人弟同□讓二郎、北洋商船株式會社專務上田□一の四名は商法違反にて十二日夜七尾分監へ收監されたり（七尾電報）

# ●秋田大火續報

既報秋田縣下仙北郡六郷町の大火は燒失戸數百七十戸に達せるが警察署、役場、郵便局等は類燒を免れたり（大阪特電）

# ●他人の爲替券を燒棄つ

岡山縣兒島郡日比町生れ京城南大門通五丁目笑福旅館に滯在中の鑛山ブローカー藤本利一郎（三□）は五十餘圓の宿料滯み困り居れる六月四日夜同旅館滯在中の客人藤武之に宛てたる書留郵便到着したる際同家の女中岸岡しかが藤の守付きの娃なるを以て早合點し件の手紙を藤本に交付したるに同人は印章を押して之を受領し早速書狀の中より三十圓の爲替券を拔き取りたる際藤が詮索し初めたるより直ちに其の爲替券を燒毀したること發覺して藤本は本町署に逮捕さる

# ●仁川圍碁會

仁川圍碁研究所原三段は今回宮町二十一番地榮亭裏並びへ移轉したるに就き加來、高木、高田、木村、内海、坪井の諸氏發起人にて來る六月十六日日曜日正午十二時より右移轉宅にて圍碁會を催ほし會費金一圓にて晩は粗酒飯を供すとの事會員は一等…

…二名旅行地以下五□□迄時は…適るの好時季定めて盛會を呈するならん

# ●ぐつと増えた氷屋

## 資本要らずで確實な營業

湖藤の花散る頃ともなれば急にむしくとして暑さに堪へ難くなるがそれと共に京城市中には大通りにも路地にも氷菓の賣聲が流れ何處の町にも涼しさうな

◇氷屋のビラを見受ける

本年は昨年に比して氷屋や清涼飲水の販賣者が増加した模樣であるが此に就て某警察官曰く本年は本町署管内が百五十名鍾路署管内が八十五名の許可願出であつたが之を

◇前年に比較すると三割方の増加である原因は物價騰貴の結果生活難を來したゝめ資本の要らぬさうして比較的確實な氷屋を營業するものが多くなつた結果であらうと思ふ

# ●飲食物の取締

京城にては昨今傳染病患者續發の傾向あるより警察官憲にては之れが豫防撲滅の一策として市中の飲食物商清涼飲料水及び氷雪類の製造所、販賣所に臨檢し腐蝕して飲食にたへずと鑑定したるものは任意廢棄せしめ、製造中の清涼飲用物は分析して有害の有無程度等を十一日より毎日調査し居れり


廣告

本道管内ノ産繭ヲ共同販賣ニ付ス入札參加希望者ハ入札人心得ニ依リ豫メ本道ノ承認ヲ受クヘシ『入札人心得入用ノ向ハ申込次第送付ス』

京畿道


# ●無門會六月例會

無門會は是迄京城倶樂部にて毎月開催し來りたるが今月は京城府の厚意に依り土木係分室樓上を使用することゝなりたるを以て十五日午後四時より（第三土曜日）同樓上に於て六月例會を開催することゝなれり尚今回よりは後、瑞巖和尚を請じて禪林第一の語錄として有名なる臨濟錄の提唱を乞ふことゝなりたりと

●警察給仕採用 本町警察署にては給仕を採用す（制服制帽を給す）志望者は至急申込むべし

●朝鮮ホテルの給仕募集 朝鮮ホテルにては男ボーイを募集すべく普通小學卒業以上の者は同ホテルへ申出べしとなり

## 演藝

▲古城の怪事 大正館にては十四日より全部差替へ喜劇と喜替ふべし今回の呼物となるべきは探偵活劇古城の怪事全四卷にして畫面に變化多く見るべきもの多し其他の番組は左の如し △寫眞劇ツイルゲルの舞△滑稽活人畫△新派悲劇力太郎三卷△新派悲劇手向の曲四卷

▲ミラの秘密 黄金館にては十四日より新寫眞と差替ふべし今回は豫て連續的に上場されつゝありし活劇ミラの秘密の最終篇にして大好評を以て結末を告ぐるに至るべしその他の寫眞左の如し △實寫瑞中樂△喜劇微姫△滑稽冬瓜△舊劇怪奇丸全三百八十場△第七回ミラの秘密

▲浪花館 京阪落語、靈樂會一行にて開演したるが一座はいづれも當地には再三來りたることあるものゝみなれば喝采を博すべし


一道丸
大人用 小兒用
下痢・腹痛・特効劑
大阪 樋屋合資會社
旅行よ 必要 よ家庭

東京相撲
本券持參の方に對し一名限り卅錢の木戸を廿錢に割引致候
木戸割引券
京城日報社
釜山興行中

自動車
本校卒業生は校外生雖短期容易に運轉手技師販賣員となり莫大の收入を得べし校外生校内生募集規則送與
東京市東京區 東京自動車學校
大阪市西區市岡町 右大阪部所

小寶店の一大福音
歐洲戰亂は世界經濟界の變調物價の暴騰を惹起し爲めに地方小賣店は商品仕入上に大苦痛を感ずるに至れり本社は之れが救濟主たらんことを期し右貨日用品を新なる方法を以て格價に供給すべき結果にもなる設けたり而して今般增資の如き品質を種の準備商品出廢し發送を撰し數量を査收品は可中郵券封入を著實懇切に取扱ひ…申込あれば福音の栞と云ふ營業案内書及様く雜誌贈呈す
東京神田柳原河岸 日本商品紹介會社

かぜねつに よくきく スコブル 第一等の

キナピリン
一服にてき・・め現はる
價 十錢、廿錢、卅錢、五十錢、一圓
大阪市堂島 本舖 高橋盛大堂藥局
●到る處の藥店に販賣す

鰹節 銘茶 浅草海苔 東京澤庵 正印麻裏 仁 正 川 青嶋商店
電話七〇九番、振替京城六〇番

愈々本篇を以て『ミラの秘密』が暴露する
最終篇 ミラの秘密
第十三、四、五篇六卷提供
思想の集合體十八人力大怪物大活躍、驚喜快哉を絕叫すべき奇絕、怪絕の大解決
米ユニヴアーサル會社製作 大滑稽 拳鬪 全三卷
舊劇 怪天丸 三百八十場
神變不思議の大寫眞 天狗飛切り神術は通力自在
十四日午後六時より
黄金館

赤き毛を生ぜしむるの憂ひ絕對になし
レート・ポマード
此の新煉香油生れて男子にはコスメチック、女子には髮附が全く不要!!
それ程附け工合こいひ、艶さいひ、匂さいひ一點の非のない最新式の煉香油です
東京 平尾贊平

京日案内
府協議會ノ諮問ヲ經朝鮮總督ノ許可ヲ受ケ順化院使用條例中左ノ通改正ス
大正七年六月十四日 朝鮮總督府府尹 金谷充
京城府條例第三號
大正三年京城府條例第十三號順化院使用條例中左ノ通改正ス
第三條中「二十錢」ヲ「三十五錢」ニ「十三錢」ヲ「十五錢」ニ改ム
附則 本條例ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

普通 普通一回前金一回（以名一行）五十錢 一番外 一回前金（以名一行）
▲申込後中途廢止の節は料金返戻せず ▲六回以上の申込は特に割引のこと ▲廣告は返信附にあらざれば回答せず ▲御注文の際は必ず番號の附記を乞ふ

配達人至急入用希望者は履歴書携帶來談あれ 黄金町二丁目 京城新聞社 204
經驗ある藥局生二名看護婦見習至急入用希望者は左記へ 仁川 城日報仁川支局
寫眞鏡玉至急賣拂 一八切暗箱附上臺共クック最新式精良無比人像用 京城 菊田寫眞館 203
乳母入用 但御預け致しても良し（電話六九八番）太平通り二の四五 更科支店 202
撞球ボーイ入用 但内地人に限本人來談 明治町二丁目七六 大正軒
牛乳配達夫至急入用年齡廿以上三十以下希望者來談ありたし京城府大門外冷洞東洋牧場電九三六 199
看護婦及見習看護婦入用 南大門通（鮮銀裏）司生堂醫院 198

●女事務員入用 希望の方は本人來談ありたし 京城 黄金館事務所
舊恩給 月一歩二厘五毛本人在接 取引 櫻井町一ノ一九八 長電二二五〇番 博多屋本店 201
看護婦及見習看護婦入用 並に女中一名履入度し 明治町二丁目七十五番地 森病院
宏大なる朝鮮建物拾軒別莊向に適當所在北米倉町百四十番地内右賣却す 南米倉町八八 電話一一九〇 齋藤出張店
店員募集 年齡十七歲以上廿五歲迄小學卒業程度の學力を有し勞働に堪へ得る者市内に確實なる保證人ある者希望者來談 南大門通 青木堂

最新刊 書名 著者 定價 送料
今古支那書畫名家傳 大阪奥村小平衛著 定價一二、八〇
日本美術骨董評價鑑（參考）特價拾參圓也
會計法釋義 勅聲 佐藤 二、三〇
各國流行玩具圖解製造法 吉田常夏著 一、〇〇
○お夏清十郎 縮刷 渦巻 一、八〇
大愚良寛 相馬御風 二、〇〇
我が子の金錢敎育 子供の經濟 一、九〇
○朝顏栽培秘訣 中嶌仲蔵 定價七十五錢
人生哲學茶話 五〇〇
手數の省ける新式珠算小學
○算術自由自在 定價四拾五錢
京城本町 大阪屋號 電話六四〇番 振替京城二五七三番
（本店）東京（同店）大連、旅順、營口、奉天

# 妻の心　七

小林蹴月作　武内桂舟畫

（二）の三

その夜は、事なく明けて、翌る朝眼を覺して見ると、硝子戸越しの海は、灰色の霧に包まれたやうに薄暗く曇つて居た。森ケ崎の松原に降りそゝぐ雨の音は、二人の話聲を妨ぐるほどでもないが、昨日の晴々とした天氣と引換へて、すべてが陰氣でじめ／＼爲て居る。

『道理こそ温暖いと思つたら、到頭雨になつたんですもの。』

一歩先へ起き出した若龍は、手拭を片手に爲ながら、呟くやうに云つて廊下に立ち出た。そして何の氣も付かずに、四歩五歩階子段の方へ歩みを移しかけると、ひよつこり數間を隔てたる彼方の小座敷の障子を開いて、半身を廊下へ出しかけた一個の男がある。商人柄の若龍は、別段這麼事づれに驚く筈もないのであるが、セルの浴衣一枚著流したなりの壯い男の樣姿が、不思議と自分の視神經に一種特別の感覺を與へた。若龍は、何がなしに立ち停つて、その男の擧動を見て居る。彼方は勿論、そんな事とも知らずに、楊枝で歯を磨きながら、長い細い廊下を此方へ向いて歩き出して來たのであるが、其處に立ち停つて居る若龍の姿を認めて、おやツとばかり胸を反らしたのである。

『まツ、櫻井さんだわねツ。』

若龍は、頓狂な聲で斯う喚びながら、いきなり男の側へ走り寄つたが、それでも町川に知られては……の懸念があるものと見えて慌だしげに自分の口を抑へながら胸を擦つた。

『珍しい所で逢ふもんですね。什うして這麼所へ……？』

男は、寧ろ平氣で、磨きかけた楊枝を手持無沙汰に片なの手へ持ち替へながら、合羽の眞似を返した。

『少しね、身の上の相談事がありまして、御贔負のお客樣と、昨日の夕方急に此方まで參りましたのよ。櫻井さんこそ、什うして這麼所へ入しつてゐるの。お同伴は何れ是れなんでせう？』と、若龍は、一寸小指を差出す。

『御冗戯でせう。そんな粹筋なら樂なんですが、少し職掌柄の用件があつて、此地の別莊に來て御座る或る方の許を訪問したんですけれども、生憎とその方が、明日の朝でなくては面會しかねると云ふのでね、仕方なしにほんの野宿代りに、此の望月館へ一夜の宿を求めた譯です。』

『本統なんですか、櫻井さん。』

若龍は、尚男の云ふ事を半信半疑のやうな眼付で、顔を眺めた。

『本當も嘘もないぢやありませんか、僕の座敷を覗いて見たが好いでせう。それよりは君のお同伴さんと云ふのは、一體誰方なんです。』

『ほ、ほ、ほ、そんな事お聞きになるもんぢやありませんわ。』

流石に若龍も、此の時ばかりは頬桁の邊に幾分の茜を染めたのである。

『いや、強て聞かうと云ふんぢやないが、お差支へがなければと云ふんです。併しだね、若龍さん、宿帳を見りや直に露見ですぜ。』

『まあ、相變らずお人のわるい事ね。そんなら白狀しますけれども、實は貴郎も御存じの方なのよ。』

『誰つた。では何でせう、駿河臺の御大でせう？』

『まあ、好くてよ、櫻井さん、後から又素ツ破ぬきツこなしに爲て頂戴ね。』

『そりや、天下の事は讀みと歌でさアね。して見ると、若龍さん、餘程何か秘密の御相談事があつての事と察せられますね。』

『知らなくてよ、そんな事は。兎に角顔を洗つて來ますわ。貴郎も矢張入ツしやるんでせう。』

若龍は、困つたらしくもあり、又内心には多少の嬉し味も籠つて居るやうな容子で、そは／＼しさうに階子段を降りて行つた。と、男も同時にそれについて行いた。座敷の町川は、まだ起き出さずに居たやうである。雨は、可なり激しくなつて來た。

人參ミルクキヤラメル

京城の名物（京城南大門通三）カフエータイガーの洋食とアイスクリーム

## 日報俳壇

岸　待宵　選

○初夏や鮪居の庭に運ぶ鉢　靜軒

□南山町より永樂町に轉居して

○家の廊きに涼しき風の渡りけり

○新拭きし疊に額を打ち付け

圏東京より

○蛙田の水に搖ぐや宵の月

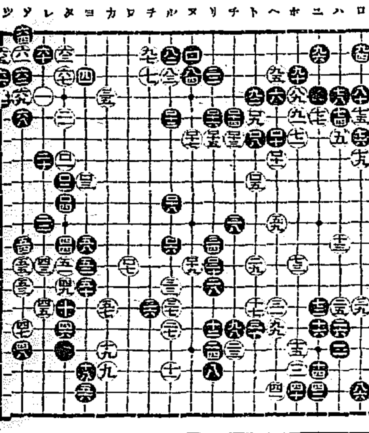
○工場の騒音澄みて鳴く蛙

押しつける雲踏き空や鳴蛙

## 碁戰（六）

（大正七年五月二十二日京城於紀本龍太郎氏宅）

二子　五段　本因坊秀哉　初段　佐藤伊藏氏



| | |
|---|---|
| 一〇一 | タの七 |
| 一〇二 | タの八 |
| 一〇三 | ヨの八 |
| 一〇四 | タの九 |
| 一〇五 | トの八 |
| 一〇六 | ルの十一 |
| 一〇七 | ワの十二 |
| 一〇八 | トの六 |
| 一〇九 | トの七 |
| 一一〇 | ヘの六 |
| 一一一 | ヘの七 |
| 一一二 | ルの五 |
| 一一三 | チの六 |
| 一一四 | チの五 |
| 一一五 | リの六 |
| 一一六 | リの五 |
| 一一七 | ヌの六 |
| 一一八 | ルの九 |
| 一一九 | ヌの十二 |
| 一二〇 | リの十二 |

## 新刊紹介（到著順）

▲新約物語（野澄坦天馬著）新約聖書は世界で一番名高い一番不思議な書物であるがそれを平易に少年少女に解するやうに書いた本である餘韻のあるお噺しに面白く書かれた之を讀めば近いエダヤの風物が心に描かれ人物の活動事件の推移が目の當り見る心地がする南十字星の數十枚の彩色挿繪は一段の美を添へてゐる。三百六十八頁（一圓五十錢、東京麹町三丁目出版社）

鮮人の人蔘賣や蛙罷ら

○埋地して張る町勢や遠蛙

## 讀者の領分

▲諸者諸君の中に將詩な下手な棋好きの方（さ申して[illegible]）は甚だ失禮ですが[illegible]ませんか若し御希望であつたら本欄で批評し合つたり唱和したりしようではありませんか上手の方は御免蒙ります御相手が出來ませんから[illegible]

▲[illegible]吉品類通被此間天[illegible]不禁双袖涙痕斑[illegible]（平北宣川）

▲住所知らさば小兒の百日咳無報酬にて癒して見れんとの記事有之候所實は當方にて八歳の男兒百日咳に罹り種々なる療法を施すも更に其効果なく困り居候[illegible]何卒御住所御知せ被下候[illegible]手前より御願ひ申上候電話にて御一報被下候ても宜敷[illegible]（[illegible]電話七一四）

▲[illegible]の[illegible]は官職にありながら役所の仕事は少しもしない上司から仕事もしないくせに午後の六時頃でなければ[illegible]ないそうして廊下にものが[illegible]三十分先きに[illegible]小言を叩く又御役所の仕事より無料の所で自分の家や友人よりの依頼物を先きに[illegible]に命ずる故に[illegible]（公徳生）

▲八日[illegible]不町通[illegible]の本願寺に[illegible]校[illegible]さん[illegible]それが[illegible]して行き[illegible]

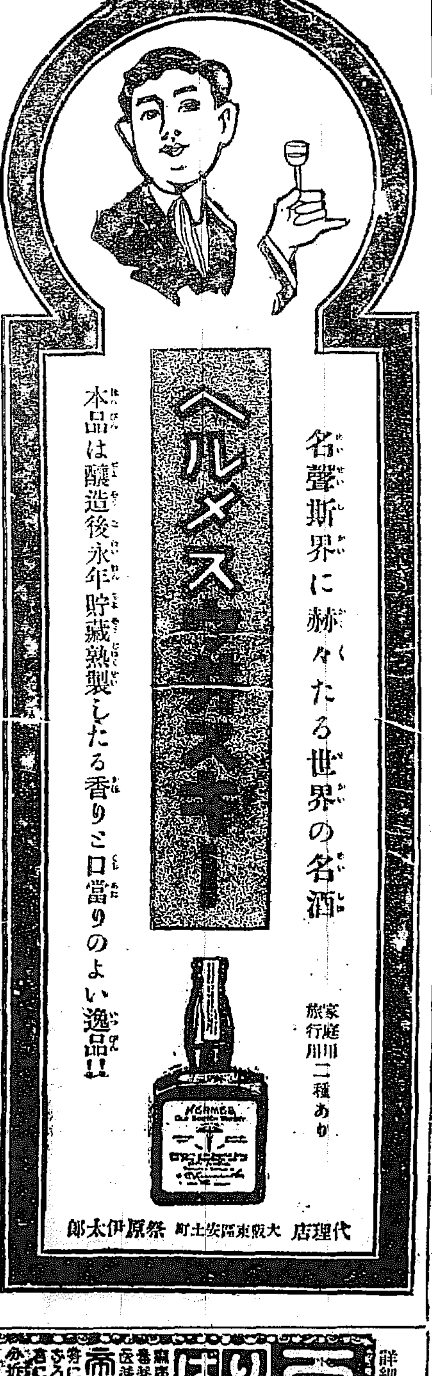

十三日後場（前場引け）下期米　高[illegible]中限[illegible]安[illegible]

十三日前場　大阪米（定期）[illegible]

日本郵船　大阪商船　株[illegible]　二〇九〇〇　一五二〇〇

十三日後場　大阪期米　△當限寄付　二十六圓九十一錢　中限寄付二十六圓[illegible]

八十錢の入電にて中限二十三圓安七錢八錢七錢八錢七錢二錢八十二圓八十五錢と入錢高に寄付八錢八十七錢八錢七錢八錢三節八十七中二三節十錢先八十九錢ありしも八錢九錢八錢七錢八錢四節八十七錢節八錢八錢あつて七錢にて打止　七錢八錢七錢八錢



詳細は本月六日の本紙を御覧

百圓進呈　りん病　ばい毒　（諸藥定價一圓二十錢　合藥特價一圓五十錢　劑一ケ月）

帝國醫科大學病院　醫學士最有效と確定し淋病の主藥は治淋劑として梅毒の主藥は驅梅内服藥として特に當藥局の調劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の證に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈

にせ物（東京其他各地にせドラッグあり）あらゆる治療をやすめ物ぶき悪店先に角度來談あれ

大阪有田ドラッグ商會　京城南大門外停車場通（販賣を御買あれ）

朝鮮本部　京城黄金町三丁目　大阪ドラッグ商會

支店　釜山、仁川、平壌、鎭南浦、元山、大邱

他の薬店に販賣を不許　京城龍山等各地に偽物有御注意

京城南大門外停車場通　大阪有田ドラッグ商會

尼崎汽船仁川出帆
下關、大阪直行
第一太湖丸　六月　日後四時出
大有丸　六月　日後四時出
群山、下關、神戸行
君が代丸　六月　日後四時出
仁川海岸通三丁目　高杉回漕部

三菱共同汽船仁川出帆
大連直行
第十一共同丸　六月十三日後入港　六月十四日後出港
朝鮮郵船株式會社御命令航路
大連にて青島行航路へ連絡（[illegible]）
阿波共同汽船株式會社
仁川代理店　本町四丁目（電話一七三番）堀口商會
元山代理店　日出町（電話二四七番）田口商會
京城代理店　南大門（電話二七六〇八二）河村運送店

汽船　釜山出帆廣告
○門司、神戸、大阪行　和歌浦丸　立神丸　月　日後五時出
○元山、清津、浦鹽行　和歌浦丸　立神丸　月　日後十時出
○佐須奈、嚴原、壹岐、博多行　天佑丸　毎月二日九日十六日廿三日（十四日）午後十時出帆
○元山、西湖津、新浦、城津、清津行　第三平丸　四月　日後六時出
○門司、宇品、神戸、大阪行　第三琴平丸　四月　日後六時出
釜山港立町　本船取扱店　大池回漕部